

第1回 横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会

日時：令和4年9月22日（木）

午前9時30分～11時30分

場所：金沢区総合庁舎 6階2号会議室

議事次第

1 開会

- (1) 開会あいさつ
- (2) 委員及び事務局の紹介
- (3) 委員会の趣旨及び委員会の進め方 資料1～資料4
- (4) 委員長選任

2 議事

- (1) 基礎情報の共有 資料5
- (2) 金沢区における区民文化センター整備の基本的な方向性についての意見交換 資料6
 - ・重視する視点
 - ・望ましい機能
 - ・事業（施設運営）の方向性
- (3) 金沢区区民文化センターニュース第1号（案）について 資料7

3 事務連絡

4 閉会

資料目次

資料1	横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会 委員名簿
資料2	横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会条例
資料3	横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会運営要綱
資料4	横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会 検討スケジュール
資料5	基礎情報の共有 1.区民文化センターの概要／2.他区における区民文化センターの整備事例／3.金沢区の概要と特性／4.金沢区内施設・近隣施設の利用状況／5.金沢区における区民文化センター整備の考え方と候補地の概要／6.市内外の他文化施設におけるアウトリーチの実例
資料6	金沢区における区民文化センター整備の基本的な方向性について 1.重視する視点／2.望ましい機能／3.事業（施設）運営の方向性
資料7	金沢区 区民文化センターニュース 第1号（案）
別紙1	位置図（金沢八景駅東口）
別紙2	市民意見募集の結果概要

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会委員名簿

(五十音順、敬称略)

氏名	所属等	分野
赤江 直美 (あかえ なおみ)	神奈川県民ホール（指定管理者：公益財団 法人神奈川県芸術文化財団） 副館長	文化芸術団体
浅葉 弾 (あさば だん)	金沢文庫芸術祭実行委員会 実行委員長	文化活動団体
阿部 きみえ (あべ きみえ)	金沢区民文化祭実行委員会 副委員長	文化活動団体
北原 まどか (きたはら まどか)	特定非営利活動法人 森ノオト 理事長	市民活動団体
鈴木 達洋 (すずき たつひろ)	特定非営利活動法人 横浜金沢文化協会 事務局長	文化活動団体
鈴木 伸治 (すずき のぶはる)	横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 教授	学識経験者
津軽石 昭彦 (つがるいし あきひこ)	関東学院大学 社会連携センター長	学識経験者
三輪 律江 (みわ のりえ)	横浜市立大学大学院 都市社会文化研究科 教授	学識経験者
横井 正巳 (よこい まさみ)	金沢区町内会連合会 会長	地域活動団体

令和 4 年 3 月 1 日
条 例 第 2 号

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会条例

(設置)

第 1 条 金沢区における区民文化センターの基本構想に関する事項を調査審議するため、市長の附属機関として、横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 2 条 委員会は、市長の諮問に応じて、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項について調査審議し、答申し、又は意見を具申する。

- (1) 金沢区における区民文化センターの基本構想の検討に関する事項
- (2) その他市長が必要と認める事項

(組織)

第 3 条 委員会は、市長が任命する委員 15 人以内をもって組織する。

(委任)

第 4 条 この条例に定めるもののほか、委員会の組織及び運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(この条例の失効)

2 この条例は、第 2 条第 1 号に掲げる基本構想に係る答申を市長が受けた日限り、その効力を失う。

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会運営要綱

制 定 令和 4 年 7 月 25 日 金政第 262 号（区長決裁）

（趣旨）

第 1 条 この要綱は、横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会条例（令和 4 年 3 月横浜市条例第 2 号。以下「条例」という。）に基づき設置される、横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営について定めるものとする。

（委員）

第 2 条 委員は、次に掲げる者のうちから市長が任命する。

- (1) 学識経験者
- (2) 文化芸術団体
- (3) 地域活動団体
- (4) 文化活動団体
- (5) 市民活動団体
- (6) その他市長が必要と認める者

2 委員の任期は、条例第 1 条の基本構想にかかる答申を市長が受けた日までとする。

3 委員の代理は、認めないものとする。

（委員長）

第 3 条 委員会に委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選によって定める。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第 4 条 委員会の会議は、委員長が招集する。ただし、委員長が選出されていないときは、市長が行う。

2 委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

（会議の公開）

第 5 条 横浜市の保有する情報の公開に関する条例（平成 12 年 2 月横浜市条例第 1 号）第 31 条の規定に基づき委員会の会議は公開とする。

（意見の聴取等）

第6条 委員長は、委員会の会議の運営上必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くほか、資料の提出その他必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、金沢区総務部区政推進課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、令和4年7月25日から施行する。

横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会
検討スケジュール

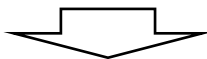
第1回 令和4年9月22日（木）午前9時30分～11時30分

●基礎情報の共有

- ・区民文化センターの概要
- ・他区における区民文化センターの整備事例
- ・金沢区の概要と特性
- ・金沢区内施設・近隣施設の利用状況
- ・金沢区における区民文化センター整備の考え方と候補地の概要
- ・市内外の他文化施設におけるアウトリーチの実例など

●基本的な方向性に関する意見交換・議論

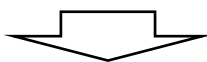
- ・金沢区における区民文化センターに求める、重視する視点／望ましい機能／事業（施設）運営の方向性などについて



第2回 令和4年10月17日（月）午後1時～3時

●前回委員会の振り返り

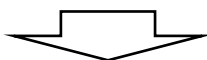
- 望ましい機能、事業（施設）運営の方向性、答申構成案などについての議論



第3回 令和4年11月14日（月）午後1時～3時

●前回委員会の振り返り

- 答申案についての議論



第4回 令和4年12月15日（木）午前9時30分～11時30分

●前回委員会の振り返り

- 答申案（修正版）についての議論・確定

●基礎情報の共有

1 区民文化センターの概要

(1) 区民文化センターについて

区民文化センターは、地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために、横浜市区民文化センター条例に基づき設置される「地域文化芸術活動の拠点」です。

区民文化センターは、上記目的の達成のため、以下の事業を行っています。

- ① 文化活動のための施設の提供に関すること。
- ② 文化活動に関する情報の提供に関すること。
- ③ 文化活動に関する事業の相談に関すること。
- ④ 文化事業の企画及び実施に関すること。
- ⑤ その他センターの設置の目的を達成するために必要な事業。

参考：区民文化センター、公会堂、地区センターの違い

	区民文化センター	公会堂	地区センター
目的や事業内容	<p>地域文化芸術活動の拠点 (地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸館に加え、鑑賞や創作、体験等の自主企画事業、アウトリーチを実施。 ・ 文化芸術の普及・啓発を担う。専門人材が常駐し文化活動への相談にも対応。 	<p>多目的な集会施設 (市民の集会、その他各種行事のために設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸館としての施設提供。 <p>※金沢公会堂の講堂は、可動式の音響反射板を取り入れ、舞台は従来よりも広く整備されているなど、質の高い音楽等の発表の場として十分な機能を有する。</p>	<p>地域住民の誰もが気軽に利用できる施設 (地域住民が、自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、及びスポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じて相互の交流を深めることのできる場として設置)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の自主的な活動と相互の交流の場の提供。 ・ 地域住民の福祉の向上を図るための自主事業の実施。
施設内容	<p>主ホール(300 席程度)、楽屋、ギャラリー、リハーサル室、練習室、会議室、情報コーナー等</p>	<p>講堂 (600 席標準)、控室、会議室、和室、多目的室、リハーサル室等</p>	<p>大・中・小会議室、和室、料理室、余暇室、体育館、娯楽コーナー、プレイルーム等</p>

区民文化センター、公会堂、地区センターは、基本的に指定管理者制度により管理運営されています。

(2) 横浜市の区民文化センター整備の方針（横浜市中期4か年計画 2018～2021）

政策5 文化芸術創造都市による魅力・賑わいの創出

主な施策（事業） 3 市民の文化芸術活動の環境整備

文化芸術の創造性をいかして、コミュニティを活性化し、教育、福祉、子育て、環境など様々な地域課題の解決に取り組む活動を支援します。地域文化芸術活動の拠点となる区民文化センターについては、未整備区を対象として検討を進め、再開発等のまちづくりの機会に合わせて、区内の文化施設や公会堂等の公共施設の機能を踏まえ、区の特性に合わせて必要な機能を整備します。また、文化施設の大規模改修を計画的に進めていきます。

※18区の区民文化センターの整備状況

整備済（11区）：青葉、緑、鶴見、旭、神奈川、泉、港南、戸塚、磯子、栄、瀬谷

整備中（2区）：港北、都筑

未整備（5区）：金沢、保土ヶ谷、西、中、南

(3) 区民文化センターの標準的な機能（各区の地域特性に応じて異なる）

機能	規模・用途
ホール	・ 300 席程度 ・ コンサートや演劇上演など
音楽ルーム（リハーサル室）	・ 100 m ² 程度 ・ 小編成の音楽、ダンス等の練習、発表など
練習室	・ 3 室、25 m ² ／室程度 ・ 少人数の音楽・ダンスの練習など
ギャラリー	・ 160 m ² 程度 ・ 美術作品の展示（100 点程度）が可能なスペース
会議室	・ 2 室程度（28 m ² ／室程度） ・ 創作ワークショップ、アート講座等のためのスペース
情報コーナー	・ パンフレット等情報提供のスペース
その他	事務室、楽器倉庫、一般倉庫、控室 ほか

※再開発ビル等の床の一部の取得でなく、文化施設単独で建物を整備する場合、文化施設としての床だけでなく、駐車場・駐輪場、階段室・エレベーター、各機械室、トイレ、玄関ホールなど建物として必要なものの床も併せて整備する必要があります。

2 他区における区民文化センターの整備事例

瀬谷区民文化センター（あじさいプラザ）



音楽多目的室



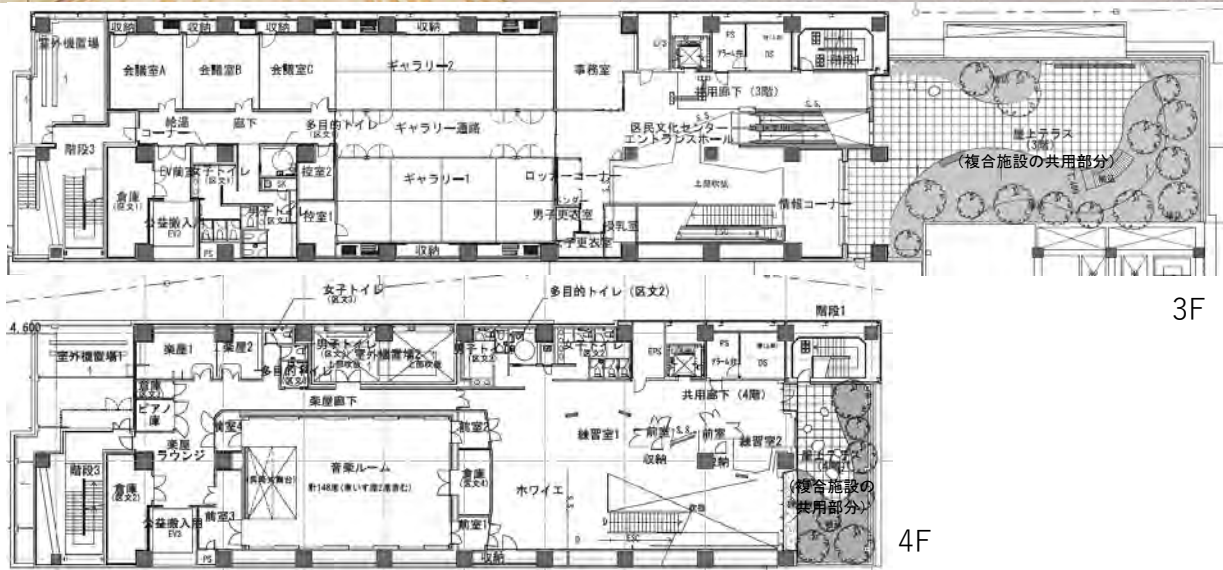
ギャラリー



練習室



会議室



3F

4F

開館時期 2022年3月
 所在地 瀬谷区瀬谷 4-4-10
 （ライフゲート瀬谷 3・4階）
 最寄り駅 相鉄本線「瀬谷駅」より
 徒歩1分
 指定管理者 神奈川共立・ハリマビシステム
 共同事業体

専有面積 1611.13㎡
 施設機能
 音楽多目的室 148席（約156㎡）
 ギャラリー 2室（約96㎡・88㎡）
 会議室 3室（約32㎡×3）
 練習室 2室（約27㎡×2）
 （合計約490㎡）
 楽屋、情報コーナー、ホワイエ等

出典：瀬谷区民文化センター（あじさいプラザ）HP

神奈川県民文化センター（かなっくホール）



ホール



ギャラリー



音楽ホール



練習室



2F



3F



4F

開館時期 2004年7月
 所在地 神奈川県東神奈川1-10-1
 最寄り駅 JR・京浜急行「東神奈川駅」より徒歩1分
 指定管理者 横浜メディアアド・清光社
 共同事業体

専有面積 2950.75 m²
 施設機能
 ホール 300席
 音楽ルーム 60席 (約68 m²)
 ギャラリー 2室 (約136 m²・98 m²)
 練習室 2室 (約21 m²×2)
 (ホール除く合計約344 m²)
 楽屋、情報コーナー、ホワイエ等

出典：神奈川県民文化センター（かなっくホール）HP

港北区民文化センター（整備中）



開館時期 2024年（予定）

所在地 港北区綱島東1

専有面積 2998.05㎡

施設機能

ホール 401席

音楽ルーム 1室（約146㎡）

ギャラリー 2室（約87㎡・86㎡）

練習室 3室（約22㎡・30㎡・38㎡）

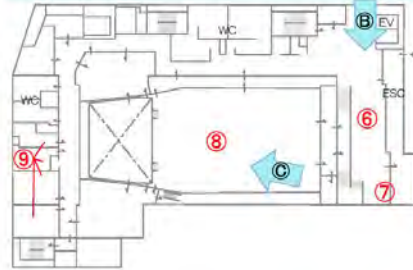
（ホール除く合計約409㎡）

楽屋、情報コーナー、ホワイエ等

4階 平面図



5階 平面図



4階 ①ロビー ②ギャラリー（2室） ③事務室 ④練習室（3室） ⑤音楽ルーム

5階 ⑥ホワイエ ⑦カフェコーナー ⑧ホール ⑨楽屋（4室）

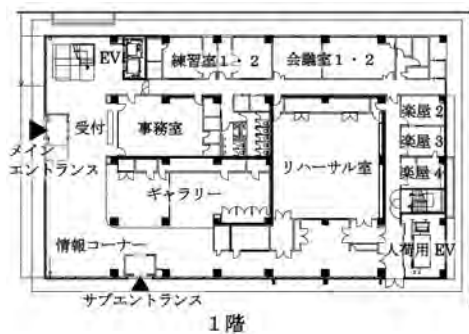
出典：港北区民文化センターの整備について（横浜市HP）

都筑区民文化センター（整備中）

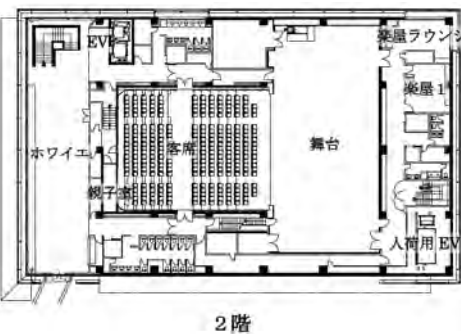


開館時期 2024年（予定）

所在地 都筑区中川中央1-9



1階



2階

出典：都筑区民文化センターの整備について（横浜市HP）

3 金沢区の概要と特性

(1) 金沢区の位置

- ・金沢区は市域の南に位置し、約 30 k m²の面積の中に、およそ 20 万人の人々が暮らしています。
- ・地理的には、東に海を、南北にみどりの尾根を有し、その尾根から海にかけて、幾筋かの河川が流れ込んでいます。海岸線は、砂浜、湾や港、埋立地といったさまざまな様相を見せています。
- ・このように、金沢区は、森、川、海といった自然環境に恵まれており、また、鎌倉文化圏の特色を色濃く残し、鎌倉時代から近代を中心とする史跡の宝庫ともなっています。
- ・一方、産業に目を転じると、区内には、漁業・農業、臨海部産業団地（LINKAI 横浜金沢）を代表とする工業や物流の拠点があります。また、金沢動物園、水族館、海の公園、八景島を代表とする観光施設や、大学をはじめとする研究機関もそろっています。特に公園面積では、市内全域の公園面積のおよそ 10%を有するなど、その豊かさにも着目すべき点が数多くあります。

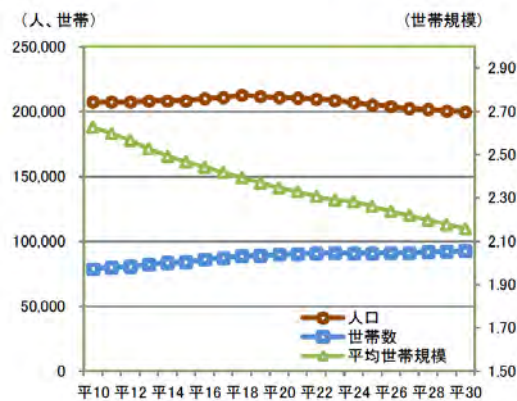


出典：横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン
金沢区まちづくり方針

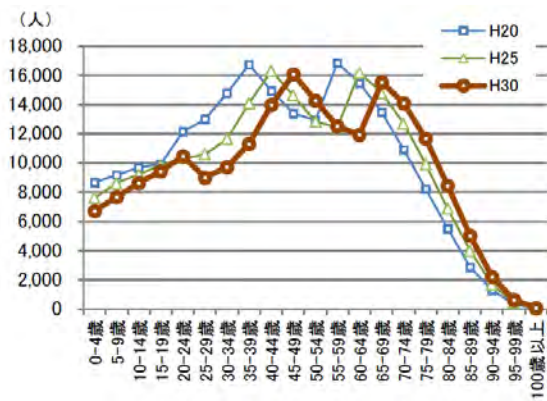
(2) 金沢区の人口動向

- ・金沢区には、令和 4 年 4 月 1 日現在 196,748 人が暮らしており、世帯数は 90,201 世帯です。
- ・人口は、平成 18 年頃まで緩やかに増加していましたが、それ以降は緩やかな減少傾向が続いています。世帯数は、平成 25～30 年の期間も増加が続いており、増加数は、平成 20～25 年に比べて多くなりました。
- ・65 歳以上の人口の増加と同時に 20～30 歳代の人口が減少し、居住者の年齢構成の変化や高齢化が進んでいる状況です。

人口、世帯数、平均世帯規模の動向



年齢 5 歳別人口の動向



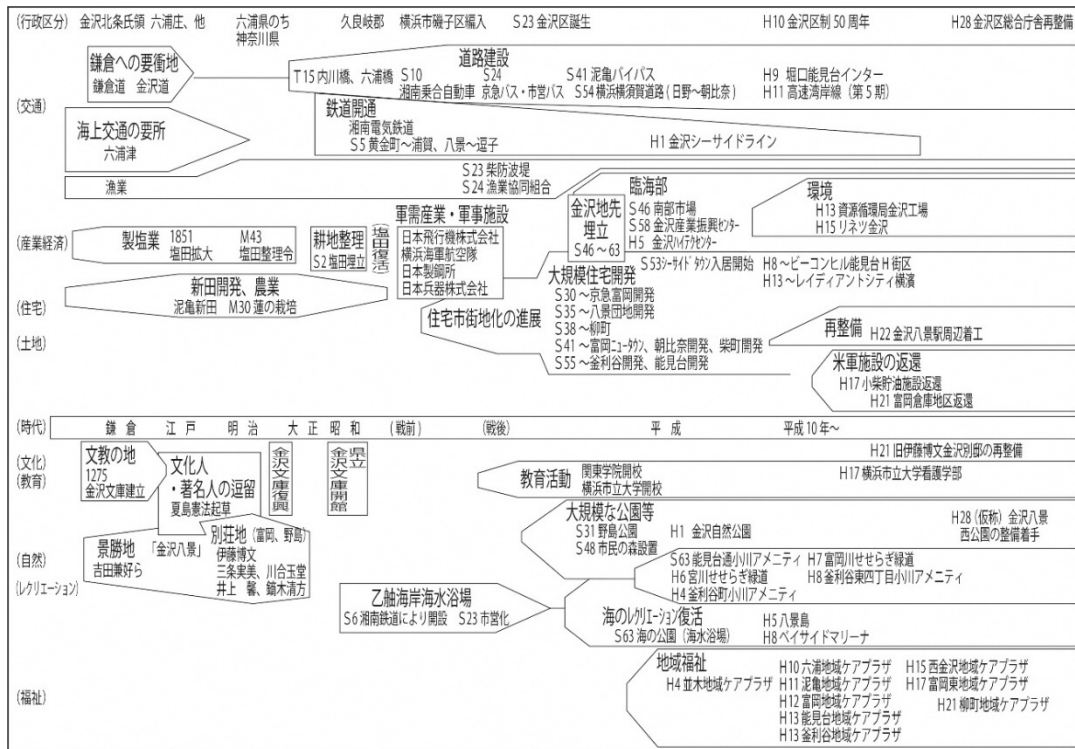
出典：データ de かなざわ（金沢区地区別データ集）

(3) 金沢区の地域特性

■金沢区の歴史と成り立ち

- ・金沢の地には、野島貝塚や称名寺貝塚などの多くの遺跡が物語るように、縄文時代の頃から人々の生活がありました。
- ・鎌倉時代には、東アジアに開かれた貿易港「六浦津（むつうらのつ）」や金沢北条氏が残した「称名寺」「金沢文庫」が立地し、交通上、経済上及び文教上、鎌倉政権の東の重要な拠点となっていました。
- ・江戸時代に入ってから、平潟湾周辺地区を中心に、歌川（安藤）広重の浮世絵にも描かれた風光明媚な遊覧地として多くの観光客をひきつけ、明治・大正期も、富岡や野島などが文人や政治家たちの別荘地やレクリエーションの場となるなど活発な人と物の交流を生み続けました。
- ・さらに昭和期に入り、戦前になると、軍港横須賀の後背地として多数の軍事施設や軍需産業が立地しました。
- ・戦後の高度経済成長期以降は、首都圏の海に近い温暖なベッドタウンとして脚光を浴びることとなり、住宅市街地開発が進展し、急激な人口増加と土地の改変を経験しました。
- ・その後、金沢シーサイドラインの新設、首都高速道路湾岸線の延伸に伴い、臨海埋立部を中心に産業団地、海のレクリエーション施設の開発が行われるとともに、駅周辺では土地区画整理事業等による再整備が今に至るまで続けられています。
- ・このように、まちの姿は変わりましたが、いつの時代でも地理的要衝の地にあり、その時々最新の生活文化が生まれ、その結果として、多彩な地域が並び立ち、成り立ってきたところが金沢区の特徴といえます。

金沢区のまちの歴史の変遷と近年のまちづくりの発展



出典：横浜市都市計画マスタープラン金沢区プラン 金沢区まちづくり方針

■金沢区心部のまちづくり

・「金沢区心部まちづくり構想*（令和2年12月策定）」では、金沢区心部（金沢文庫駅～金沢区総合庁舎周辺～金沢八景駅）のエリアでまちづくりを進めるための3つの方策を設定しました。この3つの方策に基づいてまちづくりを進めることにより区心部の魅力を向上させ、区民の生活満足度を高めるためとともに、人々の交流を促進させます。また、そうした取組による効果を区心部から区全体に波及させていくことを目指しています。

※ 金沢区心部において、将来的に大規模な土地利用転換が行われようとする際にも、事業者・地権者等との連携により、金沢区心部のまちづくりについて具体的な検討が行えるよう策定しました。

金沢区心部におけるまちづくり方策

1 地域資源を生かしたまちづくり・地域の魅力発信

- (1) 地域資源を生かした活動の創出
- (2) 自然・歴史などの地域資源を生かした魅力的な空間の創出
- (3) 地域の魅力の情報発信による金沢区のイメージ向上

2 暮らし・滞在を豊かにする機能やサービスの誘導

- (1) ライフステージの変化に対応できる多様な住まいづくり
- (2) 多様な働き方を実現できる場の創出
- (3) 日常生活を支えつつ、まちを楽しむことができる機能の誘導

3 まちの基盤の段階的な改善

- (1) 区心部のアクセス性向上に資する交通インフラの強化
- (2) 金沢区の玄関口である金沢文庫駅と金沢八景駅の顔づくり
- (3) 安心安全に暮らせるまちの基盤の改善

将来像（イメージ）



（一部抜粋）

金沢区の玄関口として、区民にとって利用しやすく愛着をもてる駅前空間を事業者等と協働しながら形成します。

* 金沢八景駅：

区心部、研究及び教育の拠点となる2つの大学、区民や来街者の憩いの場である野島公園・海の公園等への玄関口

* 買物や飲食のできる利便性の高い駅前空間及び駅前周辺の整備

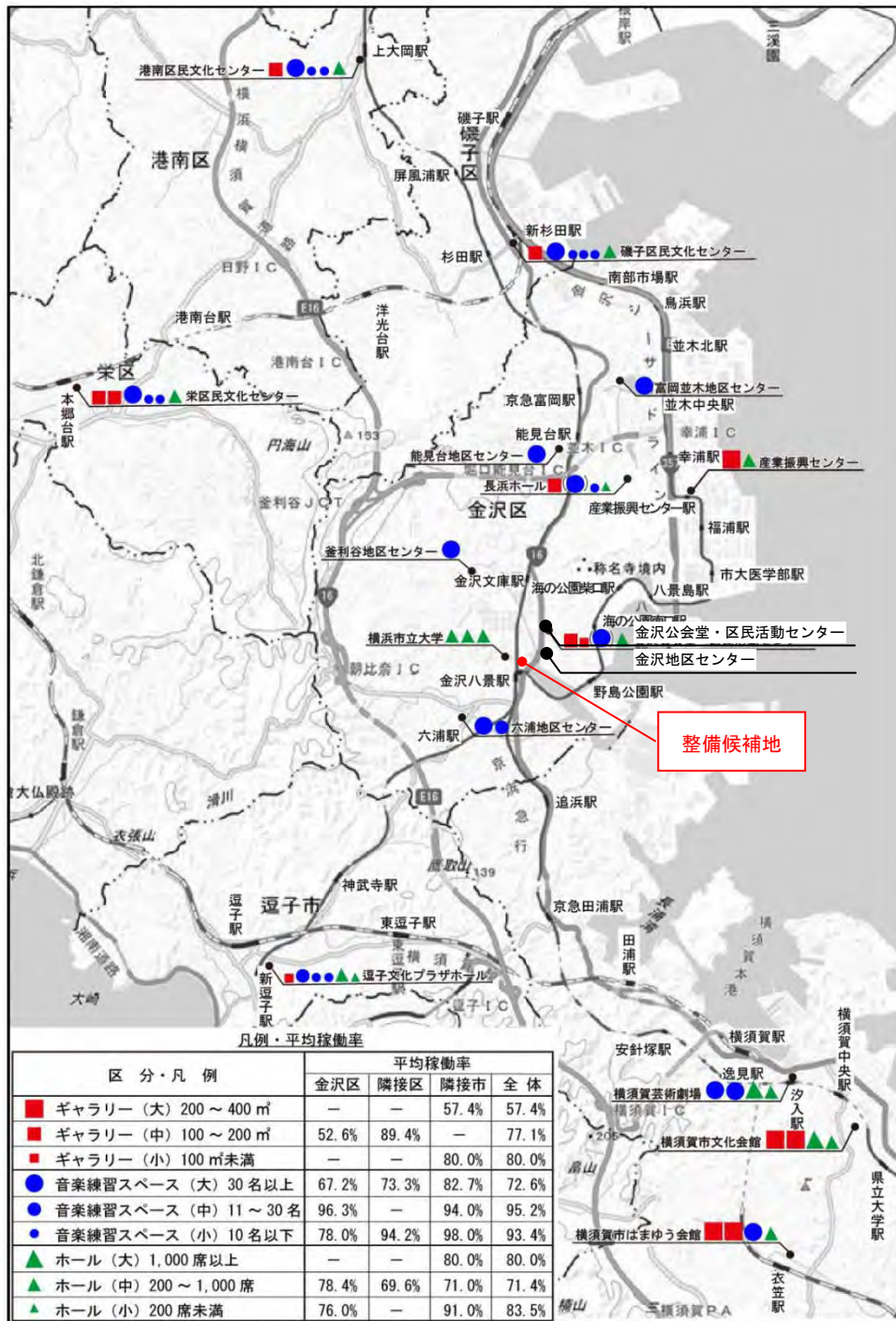
* 歴史的・文化的な要素を踏まえた、展示・ギャラリースペース、人が集える空間の形成や演出の誘導。金沢八景駅東口駅前においては、「建築物等のデザインガイドライン」を尊重した整備

出典：金沢区心部まちづくり構想

4 金沢区内施設・近隣施設の利用状況

- ・金沢区は地区センター、公会堂、区民活動センター、隣接区は区民文化センター、隣接市は市営施設を対象とした利用状況を整理すると下図のとおりです。（令和元年度横浜市調査より）
- ・ギャラリーは、市内には100～200㎡の中規模の施設しかありませんが、中小規模のギャラリーの方が全体の平均稼働率は高くなっています。また、音楽練習スペースについては、10名以下の小規模、11～30名の中規模の方が大規模よりも平均稼働率が高くなっています。

文化活動に利用されている施設の利用状況



※金沢区は地区センター、公会堂、区民活動センター、隣接区は区民文化センター、隣接市は市営施設を対象

※図中の（●）は、ギャラリーとして示したもののうち、音楽室として転用可能なもの

※平均稼働率は、稼働率が不明な区民活動センター、横浜市立大学、産業振興センターを除いて算出

出典：令和元年度横浜市調査

文化活動に利用されている施設の概要

所在地		金沢区内										隣接区等				逗子市		横須賀市		
名称		金沢公会堂	金沢区民活動センター	長浜ホール	金沢地区センター	釜利谷地区センター	能見台地区センター	富岡並木地区センター	六浦地区センター	横浜市金沢産業振興センター	横浜市立大学金沢八景キャンパス	港南区民文化センター(ひまわりの郷)	磯子区民文化センター(杉田劇場)	栄区民文化センター(リリスホール)	神奈川県民文化センター(かなつくホール)	逗子文化プラザホール	横須賀市文化会館	横須賀市はまゆう会館	横須賀芸術劇場	
最寄駅	駅名	金沢文庫 金沢八景	金沢文庫 金沢八景	能見台 幸浦	金沢八景	金沢文庫	能見台	京急富岡 並木中央	六浦	産業振興 センター	金沢八景	上大岡	新杉田	本郷台	東神奈川	新逗子	横須賀中央	衣笠	汐入	
	徒歩時間	12分	12分	15分	5分	14分	5分	10分	5分	1分	6分	5分	3分	3分	1分	2分	10分	3分	1分	
開設時期		H31.3	H31.2	H9.5	S55.5	H4.2	H13.9	H7.3	H10.5	S58.6	H28 他	H9.3	H16.9	H10.2	H16.7	H17.6	H40.5	S58.10	H3.9	
敷地面積(㎡)		3,326		3,476	11,180	1,977	2,248	2,475	2,958	42,000	103,512	12,010	12,100				10,193	2,569		
延床面積(㎡)		1,267		984	1,975	1,771	1,803	1,776	2,046	8,594		2,834	3,000	2,977	2,950	4,127	9,153	4,588	23,339	
利用申込(予約)方法		窓口 電話(翌日から)	窓口 電話	電話(音声) インターネット	窓口 電話 インターネット	窓口 電話 インターネット	窓口 電話 インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット 電話(利用 当日のみ)	FAX	電話(音声) インターネット	電話(音声) インターネット	電話(音声) インターネット	電話(音声) インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット	窓口 インターネット	窓口 電話(翌日 から)	
文化活動機能の整備状況	ホール(席数)	▲ 596席		▲ 104席						▲ 256席	▲ 450席	▲ 381席	▲ 310席	▲ 300席	▲ 300席	▲ 558席	▲ 1,098席	▲ 516席	▲ 1,806席	
											▲ 300席					▲ 160席	▲ 250席 ※4		▲ 574席	
	多目的室(面積)	● 108㎡		● 100㎡			● 159㎡ ※5	● 133㎡		235㎡	50名		● 100㎡				270㎡※4	215㎡		
	備考(防音、ピアノ等)	ピアノ 電子ピアノ スポットライト		ピアノ			ピアノ 防音	ピアノ		ピアノ		ピアノ	ピアノ スポットライト	ピアノ	ピアノ	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト	ピアノ スポットライト
	音楽室(面積)			● 40㎡					● 40㎡			● ☆43㎡ ● ★24㎡ ● ★17㎡	● 21㎡ ● ☆17㎡ ● 14㎡	● ☆74㎡ ● ☆26㎡ ● 24㎡	● ☆68㎡ ● ☆21㎡ ● ★21㎡	● ☆34㎡ ● 32㎡ ● 25㎡		● 109㎡	● ☆300㎡ ● ☆200㎡	
	備考(防音、ピアノ等)			ピアノ						ピアノ		☆ピアノ ★電子ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ	☆ピアノ		ピアノ	☆ピアノ
	ギャラリー(展示可能面積 W×H 単位:m)	■ ※1	■ 22.5×3.5	■ ※1 19.4×2.6	※2					■ 273㎡		■ 69.0×3.5	■ 83.5×2.8	■ ※5 94.1×3.0	■ 60.8×3.0	■ 72㎡	■ 152.2×2.5	■ ※1 95.0×3.1		
																	■ 115.8×2.1	■ 206.1×2.7		
	備考(展示ワイヤ、スポットライト等)		ワイヤフック									ピクチャーレール	ピクチャーレール スポットライト	可動パネル スポットライト	ワイヤ スポットライト	可動パネル	可動パネル ピクチャーレール スポットライト	可動パネル ピクチャーレール スポットライト		
	大会議室 31名以上 (定員)	50名			90名	● 48名			36名※4	● 50名	135名						60名	60名		
																	54名	30名		
																	42名	30名		
	備考(防音、ピアノ等)						ピアノ			ピアノ										
	会議室 30名以下 (定員)	30名	12名※4	20名	24名	24名	24名	18名※4	20名	30名	30名	18名	12名※4	18名※4			25名			
	20名	10名※4		20名	18名	16名		20名	30名	24名	18名	12名※4	15名※4			12名				
					18名				20名	20名		10名								
備考(防音、ピアノ等)																				
和室(定員)	10名			24名	24名※5	24名※5	24名※5	20名	30名							20名				
備考(水屋等)	水屋			水屋・ガス台	水屋	水屋	水屋	水屋	水屋	水屋										
その他				※3		※3														

- ※1 多目的室をギャラリーとして使用した場合
- ※2 ロビーの壁面を無料貸し出し
- ※3 体育館をギャラリーとして転用実績あり
- ※4 連結使用可能
- ※5 分割利用可(ただし、和室の水屋利用は一方のみ)

5 金沢区における区民文化センター整備の考え方と候補地の概要

(1) 金沢区における区民文化センター整備の考え方

- 金沢区における区民文化センター整備にあたっては、横浜市中期4か年計画(2018～2021)[※]における区民文化センター整備に関する方針や「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」を踏まえる必要があります。

※ 現在、新しい中期4か年計画の策定に向けて検討中です。

- また、文化面から見た金沢区の地域特性も踏まえ、金沢区における区民文化センター整備は、金沢区心部（金沢文庫駅から金沢八景駅にかけてのエリア）において、金沢公会堂等と機能を相互に補完しあいながら、金沢区における文化芸術活動のより一層の充実を図ります。

場所の補完…金沢区においては、文化芸術の鑑賞や活動も可能な場として金沢区心部に金沢公会堂があります。同じ区心部に、金沢区内の交通の拠点のひとつである金沢八景駅の徒歩圏に文化・芸術活動の場である区民文化センターの整備を検討します。

機能の補完…区民のニーズを踏まえ、区内に不足している機能を中心に整備を検討します。

区民文化センターの標準的な機能との比較

	区民文化センター 標準仕様	金沢区における 区民文化センター	金沢公会堂
ホール	300 席程度	公会堂が補完	603 席
音楽ルーム・ リハーサル室	100 m ² 程度	<div style="border: 2px solid blue; border-radius: 20px; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> 必要な機能 を検討 </div>	—
多目的室	—		約 108 m ²
練習室（防音）	3 室程度 (25 m ² /室程度)		1 室（リハーサル室） (約 24 m ²)
ギャラリー	160 m ² 程度 (可動壁)		—
会議室	2 室程度 (28 m ² /室程度)		2 室 (約 50・80 m ²)
その他	情報コーナー等		和室 1 室 (10 畳)

《参考》

横浜市中期4か年計画（2018～2021）

政策5 文化芸術創造都市による魅力・賑わいの創出

主な施策（事業）3 市民の文化芸術活動の環境整備

文化芸術の創造性をいかして、コミュニティを活性化し、教育、福祉、子育て、環境など様々な地域課題の解決に取り組む活動を支援します。地域文化芸術活動の拠点となる区民文化センターについては、未整備区を対象として検討を進め、再開発等のまちづくりの機会に合わせて、区内の文化施設や公会堂等の公共施設の機能を踏まえ、区の特성에合わせて必要な機能を整備します。また、文化施設の大規模改修を計画的に進めていきます。

横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン（令和4年6月）

IV. 将来アクション

資産経営アクション

1. 地域特性に応じたファシリティマネジメントの推進（抜粋）

土地・建物等の保有資産を経営資源として総合的にとらえるファシリティマネジメントを、本市の特性（都心部と郊外部を併せ持つ立地、住民・企業の地域活動の多様性等）を踏まえつつ、市民の理解を得ながら全庁的に推進します。

② 公共施設が提供する機能・サービスの持続的な維持・向上（公共施設の適正化）（抜粋）

〔施設規模の効率化〕

規模効率化の推進 公共建築物の配置や床面積など規模・数量に関する施設の基準を整理するとともに、再整備等の機会を捉え、利用状況、他施設の配置・劣化状況を踏まえて、機能統合などの再編整備を進め、施設規模の効率化を図ります。併せて、民間ノウハウ・資金の導入をはじめとした公民連携の手法も幅広く検討します。

規模効率化の目標 本市が保有する公共建築物の施設総量（総床面積）について、適正な規模への効率化に向けた将来の数値目標を設定し、取組を進めます。

③ ファシリティマネジメントの推進に向けた仕組みの構築（抜粋）

公共建築物の再編整備にあたっては、想定されるエリアの関係施設・土地を抽出・調査し、効率的な施設の組合せや整備時期を予め整理・検討するなどにより、計画的に進めます。

4. 公共建築物の規模効率化目標と工程（抜粋）

公共建築物の規模効率化は、以下のとおり目標と工程を定め、全庁的に取り組みます。

＜公共建築物の規模効率化目標＞

一般会計で整備・運営する本市保有の公共建築物の施設総量（＝総床面積）について、

2065年度：基準時点から少なくとも1割を縮減

2040年度：基準時点以下に縮減（現状より増やさない）（基準時点：2021年度末）

(2) 整備候補地の概要

経緯

- ・区民文化センターの整備については、令和2年9月11日、金沢区内14連合町内会、金沢区選出県市議会議員及び特定非営利活動法人横浜金沢文化協会の連名で、区民文化センター整備の早期実現について要望書が出されています。
- ・また、市では令和2年度から3年度にかけて、区民文化センター整備に向けた調査検討を進めてきました。

整備候補地の概要

- ・整備候補地は、金沢八景駅東口地区土地区画整理事業区域内2街区（金沢区瀬戸 5002-8、5002-9）にある約800㎡の市有地としています。
- ・金沢八景駅からは徒歩2～3分の立地で、敷地の三面が道路に面しています。



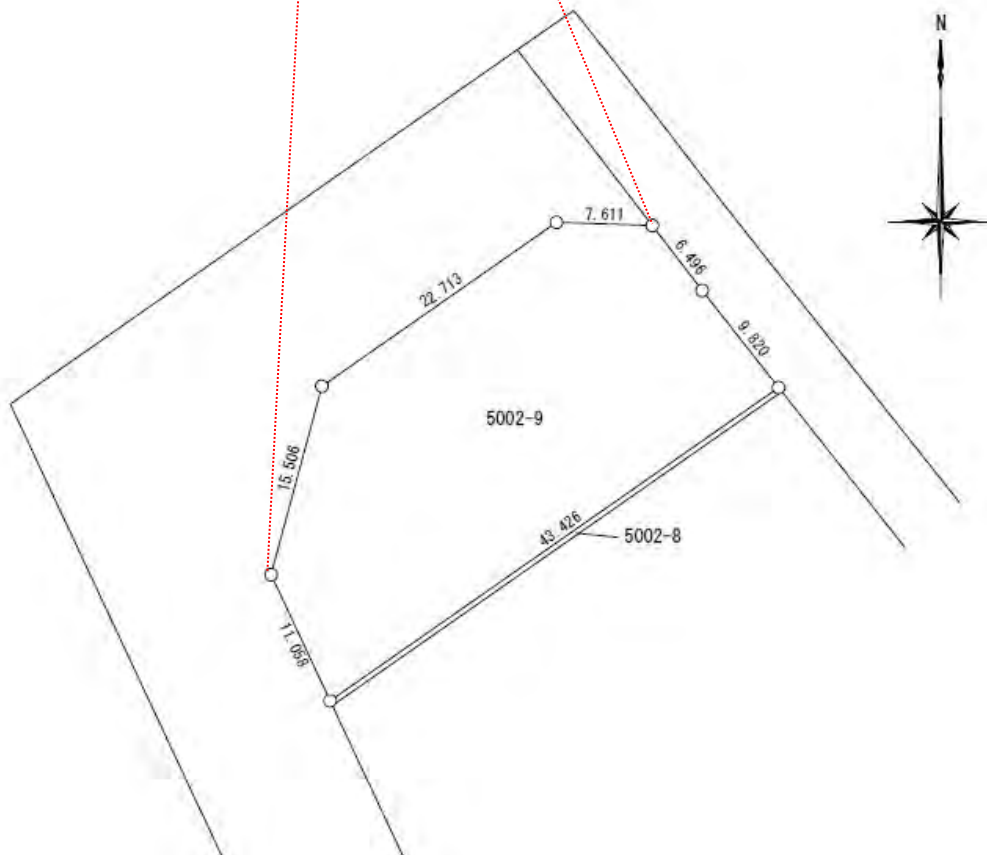
整備候補地（令和4年8月現在）



整備候補地の周辺地図



位置図(拡大)

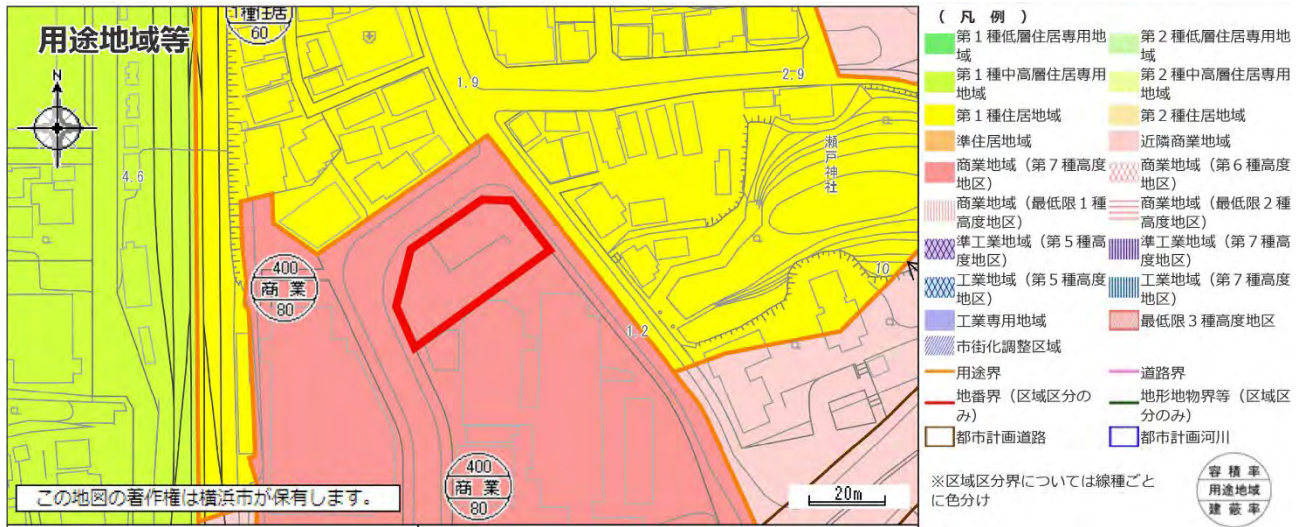


敷地図

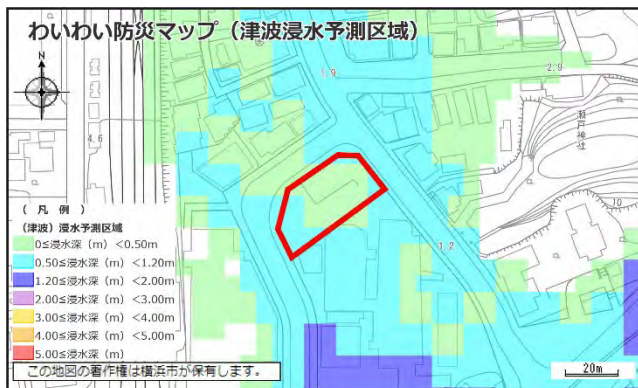
参考：都市計画による制限等

計画地	金沢区瀬戸 5002-8、5002-9
敷地面積	810.18 m ² (5002-8 : 17.97 m ² 、5002-9 : 792.21 m ²)
用途地域	商業地域
防火指定	防火地域
高度地区	第7種高度地区(最高限 31m)
日影規制	4m、4時間、2.5時間 ※計画地は対象地域外であるが、隣接が対象地域である第1種住居に日影が及ぶ(高さが10mを超える建築物)ため、規制値について検討が必要
建ぺい率	90% (法定建ぺい率 80%+角地緩和 10%)
容積率	400% (法定容積率 400% < 前面道路による容積率 780% (13m×60%))
その他 地域地区等	<ul style="list-style-type: none"> 市街化区域 金沢八景駅東口地区地区計画 駐車場条例の附置義務区域(横浜市駐車場条例) 横浜市駐車場の附置等に関する条例 建物等のデザインガイドライン ※金沢八景駅東口地区まちづくりガイドラインを継承
前面道路	法第42条第1項第1号道路及び2号道路 ※最大幅員 13m

用途地域図



津波浸水予測区域図

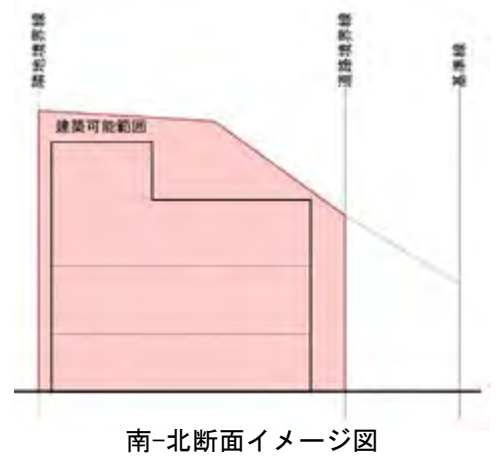
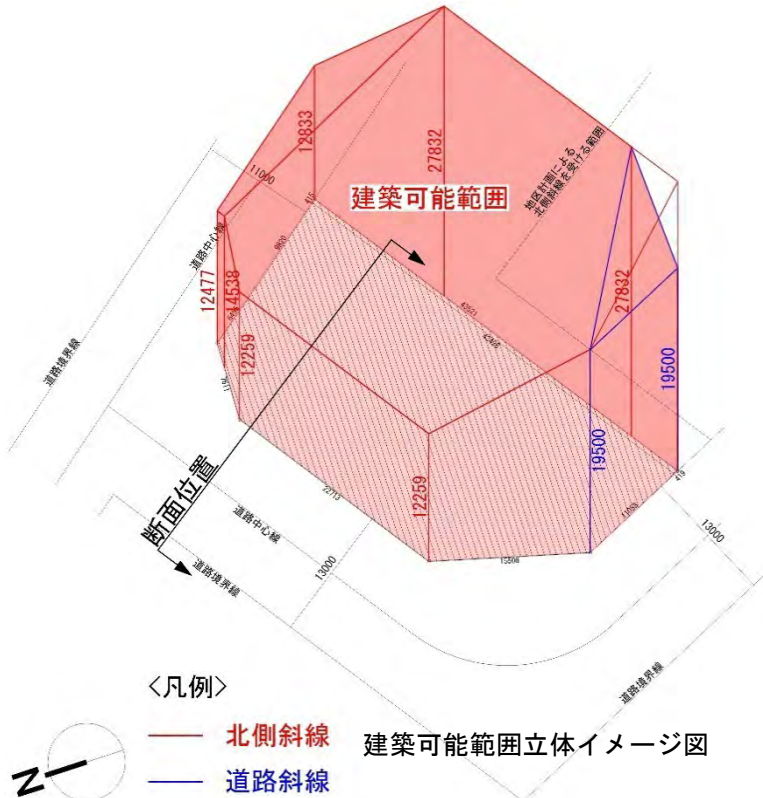


高潮浸水想定区域図

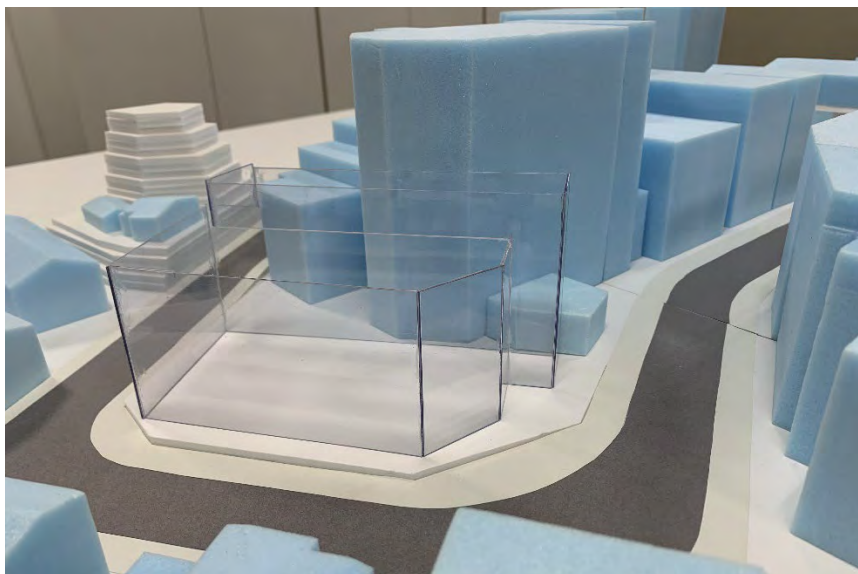


(3) 建設可能な容積イメージ

- ・建物高さについては、道路斜線及び北側斜線、日影規制がかかってきます。敷地を含めた南側（駅側）は商業地域ですが、道路を挟んだ北側は住居地域に隣接しているため高さの規制が厳しくなっています。
- ・最も厳しいのは北側斜線による制限で、敷地北隅では12.2m以下となり、建物をセットバック（後退）した計画とすることで、3階建て程度が可能となります。また、隣地側（南東側）では一部4階建て程度も可能となります。



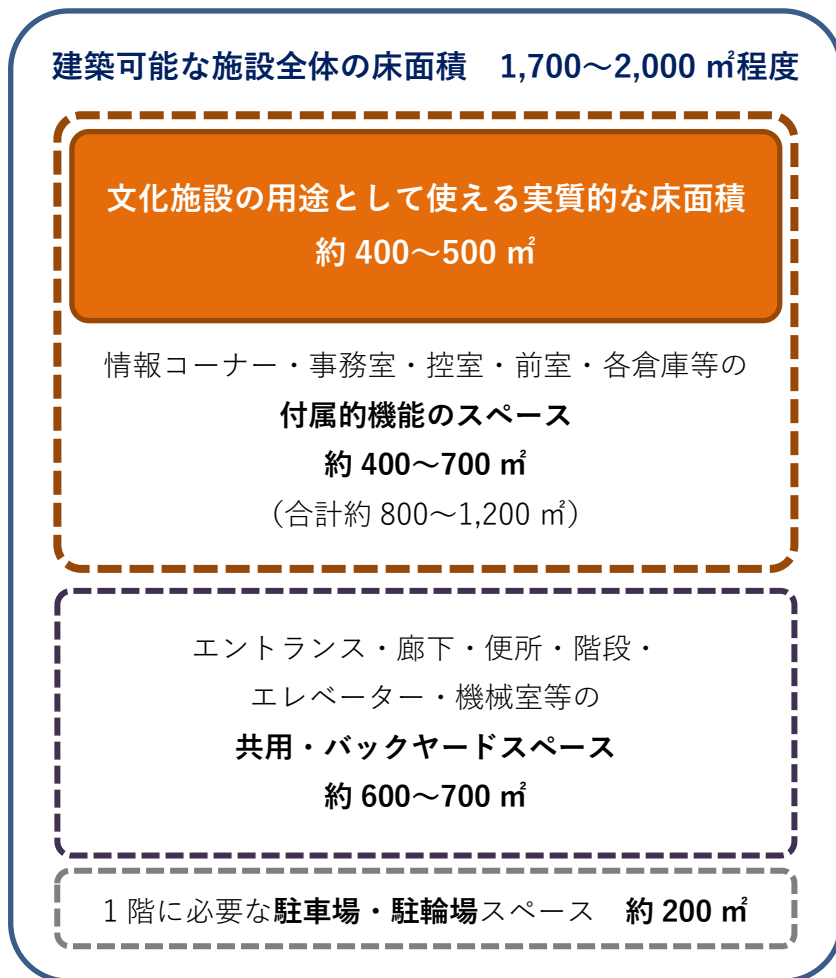
建築可能範囲のボリュームイメージ



ボリューム検討（模型）

(4) 文化施設の用途として使える床面積イメージについて

- ・建築可能なボリュームの検討により、施設全体の床面積は 1,700～2,000 m²程度となりますが、その内、1階に法令上必要な駐車・駐輪スペースの確保、施設内のエントランス・廊下・便所・階段・エレベーター・機械室等の共用・バックヤードスペース、情報コーナー・事務室・控室・前室・各倉庫等の付属的機能のスペースの床面積を考慮すると、文化施設の用途として使える実質的な床面積は約 400～500 m²程度となることが想定されます。
- ・駅前の立地であることから、公共交通機関を利用したアクセスを想定し、駐車・駐輪等のスペースは必要最小限の設置台数での計画とします。



床面積のイメージ

(参考) 法令上最低限必要な駐車場・駐輪場の附置義務^{*}台数について

- ・上記の床面積イメージから法令上最低限必要な設置台数を算定すれば下記の通りです。

駐車場	3～5台 (内、車いす用駐車場1台、荷捌き用駐車場1台)
自動二輪車駐車場	1台
自転車駐車場	40～50台程度

※横浜市駐車場条例 (附置義務駐車場)

(5) デザインガイドラインについて

金沢八景駅東口周辺には、デザインガイドラインがあり、区民文化センター整備についてもそれに従って設計することが求められます。

- ・金沢八景駅東口周辺は、昭和 61 年より 30 年近くにわたって土地区画整理事業の実施など、まちづくりを進めてきました。
- ・金沢八景にふさわしいまちづくりを進めるため、地区計画と「ガイドライン」に基づいて、道路や駅舎などの公共公益施設や民間建物について、用途、高さ、形態、デザイン（意匠）、広告物など、秩序の中に個性ある魅力的なまちづくりを進めました。
- ・まちなみのテーマは「海辺の下町・和モダン」とし、八景の歴史性を感じさせる「和」と海辺の街らしさを感じさせる明るさを融合したデザインとしました。また、区画整理前の八景のもつヒューマンスケールなまちなみを原風景とすべく、ファサード（道路側の外観）、看板位置などを画一的に統一するのではなく、ゆるやかな統一感のある街なみを目指すものとなりました。
- ・「ガイドライン」は金沢八景まちづくり協議会が運営等をしてきましたが、平成 31 年に同協議会が解散したため、現在では「金沢八景まちづくり委員会」がその取り組みを継承して運営します。



金沢八景駅東口・西口の様子（令和 4 年現在）

6 市内外の文化施設の現状・他文化施設におけるアウトリーチの実例

※ホール以外のスペースを利用したものを中心に紹介。

■瀬谷区民文化センター

「あじぶら亭」
気軽に楽しめる落語会
(音楽多目的室)

「キッズアナウンサー体験」
小学生向けのアナウンサー体験講座
(会議室)

「ハープ×ヴァイオリン」
若手アーティストによる1時間コンサート
(音楽多目的室)

「おんがくのじかん」
0歳から楽しめるパーカッションコンサート
(音楽多目的室)

出典：瀬谷区民文化センター（あじさいプラザ）HP

■戸塚区民文化センター



「らららん♪ドレミシリーズ」
 幼児向けのコンサート
 (リハーサル室)



「みんなでなかよく親子リトミック」
 リトミック講座のアウトリーチ活動
 (南戸塚保育園)

出典：戸塚区民文化センター（さくらプラザ）HP

■泉区民文化センター



「弁理士による発明工作授業」
 夏休みの小学生向けワークショップ
 (ギャラリー)



「IZUMI TWINS OPEN DAY」
 区民文化センターと公会堂の連携事業
 両館内で様々な催しを企画開催

出典：泉区民文化センター（テアトルフォンテ）HP

■磯子区民文化センター

第56回いそご文化資源発掘隊
文明開化を生きた歌人 大熊弁玉
 2022年 **9/15(木)**
 13:30 開演 (13:00 開場)
 8月6日(土)より予約受付
 参加費 500円(資料費を含む)
 支払いは当日
 定員 50名(先着順)
 会場 横浜市磯子区民文化センター
 杉田劇場 4階 リハーサル室

講師 櫻田博男氏
 大熊弁玉
 【申込方法】お名前・ご住所・年代・電話番号 FAX 申し込み書をお送りください。お申し込みは、お申し込み書に添付の返信用封筒にお申し込みください。お申し込みは、お申し込み書に添付の返信用封筒にお申し込みください。お申し込みは、お申し込み書に添付の返信用封筒にお申し込みください。

「第56回いそご文化資源発掘隊 2022
 文明開化を生きた歌人 大熊弁玉」
 歴史郷土に関する講座
 (リハーサル室)

磯子こども文化資源発掘隊 2022 杉田劇場
 新杉田公園に行つて
ミツロウでアロマキャンドルを作ろう
 8月4日(木)
 集合時間 10:00(12:00 終了予定)
 集合場所 新杉田公園レストハウス
 参加費 1,500円(材料費・保険料含む)
 募集人数 10人(要・保護者の付き添い)
 対象 小学校4~6年生

今回は、新杉田公園で行われている「はち育」を紹介、蜜蝋を使ったアロマキャンドル作りと、はちみつを試食や精製の様子を見学します。

ミツロウ(蜜蝋)は、ミツバチが六角形の巣を作る材料として、働き蜂の腹部にある分泌腺(ふんひつせん)から分泌する口吐のことで...

新杉田公園は野球場、テニスコート、ドッグランなどが整備された地区公会堂です。園内ではミツバチを養育し、「はち育」と称した環境学習プログラムを実施しています。

「はち育」についてはコチラ▶

主催：磯子区民文化センター 杉田劇場
 協賛：磯子区民文化センター 杉田劇場
 共催：新杉田公園(指定管理者：株式会社)

「磯子こども文化資源発掘隊 2022 新杉田公園
 に行つてミツロウでアロマキャンドルを作ろう」
 小学生向けの環境学習プログラム
 (新杉田公園)

出典：磯子区民文化センター(杉田劇場) HP

■神奈川区民文化センター

戯曲を読む会
 2022. **8/13(土)**
 13:00~16:00 (受付 12:45)
 会場 ギャラリーB(当館3F)
 進行 柏木俊彦(第0期発起人)
 参加費 1,000円(当日徴収)
 定員 15名

【趣旨】
 W.シェイクスピア原作
ヴェネツィアの商人
 (訳：松岡和子)

【申込・お申し込み】
 045-440-1219
 受付時間 10:00~18:00(土曜日除く)
 〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川10-1(開館時間 9:00~22:00) TEL 045-440-1211(内線) FAX 045-440-1199
 kanack@kanack-hall.info

「戯曲を読む会」
 戯曲を声に出して読むワークショップ
 (ギャラリーB)

横浜市神奈川区図書館 × かなっくホール コラボ企画 第56回いそご文化資源発掘隊2022(パートA)事業
僕らの劇場2022 ワークショップ発表会
「神奈川区にまつわる昔話の影絵とガムラン音楽」

神奈川区の小学3年生から中学生を対象にした「僕らの劇場」ワークショップ。今回は「インドネシアの影絵とガムラン」に挑戦します。17月-8月にかけて、参加者が制作したワークショップの成果を発表します！ぜひ、お越しください！

2022. **8/14(日)**
 14:00▶▶14:30 (13:45開場)
 会場 ギャラリーA(当館3F)
 参加費無料(事前予約制)
 定員 30名(定員が定数に達し次第受付を截止します)

【鑑賞のお申し込み・お問合せ】
 かなっくホール チケットデスク **045-440-1219**
 (受付時間 10:00~21:00 ※休日は除く)
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お申し込みの人数は必ず事前発表会の開催日(8/14)の定員人数となります。

主催 横浜神奈川区民文化センター(かなっくホール)指定管理者
 協力 横浜市神奈川区立図書館
 後援 横浜アーツフェスティバル実行委員会 神奈川区

【注意事項】
 観覧はコロナウイルスの感染予防のため、お申し込みの人数は必ず事前発表会の開催日(8/14)の定員人数となります。
 ※お申し込みの人数は必ず事前発表会の開催日(8/14)の定員人数となります。
 ※お申し込みの人数は必ず事前発表会の開催日(8/14)の定員人数となります。

「神奈川区にまつわる昔話の影絵とガムラン音楽」
 小学3年生から中学生がワークショップで
 制作した成果の発表(ギャラリーA)
 出典：神奈川区民文化センター(かなっくホール) HP

■旭区民文化センター

こどものための演劇ワークショップ

8/7日

開催場所 カルチャー工房

時間
 幼児クラス ▶▶▶ 10:00~11:00
 ▶▶▶ 11:20~12:00
 小学生クラス ▶▶▶ 13:30~14:30

金額
 幼児クラス ▶▶▶ 1,000円(材料費別)
 小学生クラス ▶▶▶ 1,000円(材料費別)

定員
 幼児クラス ▶▶▶ 親子10組
 小学生クラス ▶▶▶ 20名(定員超過不可)

持ち物
 動きやすい服装、バスタオルまたはヨガマット、飲み物(水または白湯)

講師
 有吉宣人

「こどものための演劇ワークショップ」
 幼児から小学生向けのワークショップ
 (カルチャー工房※)

※フローリングの床と鏡、レッスンバーを備え、ダンス・演劇・音楽の練習にも利用できるスペース。

朝ヨガで健康リフレッシュ vol.3

2022年9月6日(火) 10:00~11:30

参加費 500円 ※当日支払 場所 カルチャー工房

持ち物 動きやすい服装、バスタオルまたはヨガマット、飲み物(水または白湯)

講師
 川上 万里子

「朝ヨガで健康リフレッシュ」
 初心者・シニア向けのヨガ教室
 (カルチャー工房※)

出典：旭区民文化センター(サンハート) HP

■逗子文化プラザホール

こどものための手作り絵本講座

2022 5/14(土) 10:00より受付開始

講師 山本省三

2022 (全4回) 7/30(土), 8/1(月), 3(水), 15(月)

【各回開講】 10:00~12:00 申込締切 13:30~15:30 (申込締め切り)

【参加費】 2,000円(4回分) ※材料費別

【対象】 小学生以上

【各回定員】 35名

【会場】 逗子文化プラザさざなみホール

【お申込み方法】 来館もしくはお電話

「こどものための手作り絵本講座」
 小学生を対象とした絵本製作ワークショップ
 (さざなみホール)

三遊亭わん丈 & みんなで創る落語会 其の六

2023年 1/14(土) 14:00開演(13:00開場)

逗子文化プラザ さざなみホール

今年も閉座！ お客様からのお便りを創るコーナーほか、事前投票で当日の演目を決定！

10月7日(金) チケット発売と同時に投票受付開始！

【全席自由】
 一般 2,000円
 高校生以下 1,000円

【チケット発売日】 10月7日(金) 10:00~13:00

【チケットお問い合わせ】 逗子文化プラザホール 046-870-6622

「三遊亭わん丈 & みんなで創る落語会 其の六」
 恒例開催の落語会
 (さざなみホール)

出典：逗子文化プラザホール HP

●金沢区における区民文化センター整備の基本的な方向性について

1 重視する視点

金沢区の特長、整備候補地と周辺施設との状況、区民文化センターと他の区民等利用施設の役割、区民の文化・芸術活動の取組状況などを鑑み、様々な観点から「重視する視点」としては、次のように考えられます。

この視点に沿って、区民文化センター整備に向けた基本構想の策定や設計などが進められます。

☆〔視点1〕身近な文化・芸術の創造

〔視点の背景〕

- ・ 文化・芸術活動をしている区民の、地域における普段の活動の場、発表の場。
- ・ 区民文化センターは、地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために、設置される「地域文化芸術活動の拠点」です。
- ・ 区民文化センターの中心的な役割の一つである、身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供。

☆〔視点2〕多様な世代・多彩な分野の文化・芸術活動

〔視点の背景〕

- ・ 区内には高齢者が比較的多く、多様な経験を持った区民の地域における活動。
- ・ 区内には2つの総合大学が立地し、10～20代の若者世代の滞在が比較的多い。
- ・ 区民文化センターに期待される役割のひとつである、ソーシャルインクルージョン^{*}の推進。
※誰もが、社会、地域社会の一員として包括され、生きがいを持って生活することのできる状態を目指す芸術文化による取組のことを幅広く指します。
- ・ 従来から盛んな展示系・音楽系の活動のみならず、あらたな分野の活動にも対応した環境づくり。

☆〔視点3〕あらたな文化・芸術活動のきっかけづくり

〔視点の背景〕

- ・ 身近な地域で、文化・芸術活動を新たに始める又は再開するきっかけやアートを通じた交流の場の提供。
- ・ 区民文化センターの中心的な役割の一つである、身近な場所で文化芸術に触れる機会の提供。
- ・ 地域における文化を介したネットワークの形成をけん引。
- ・ 区民文化センターに期待される役割のひとつである、ソーシャルインクルージョンの推進。

☆〔視点4〕街に連なる・街に開かれた文化・芸術活動の拠点

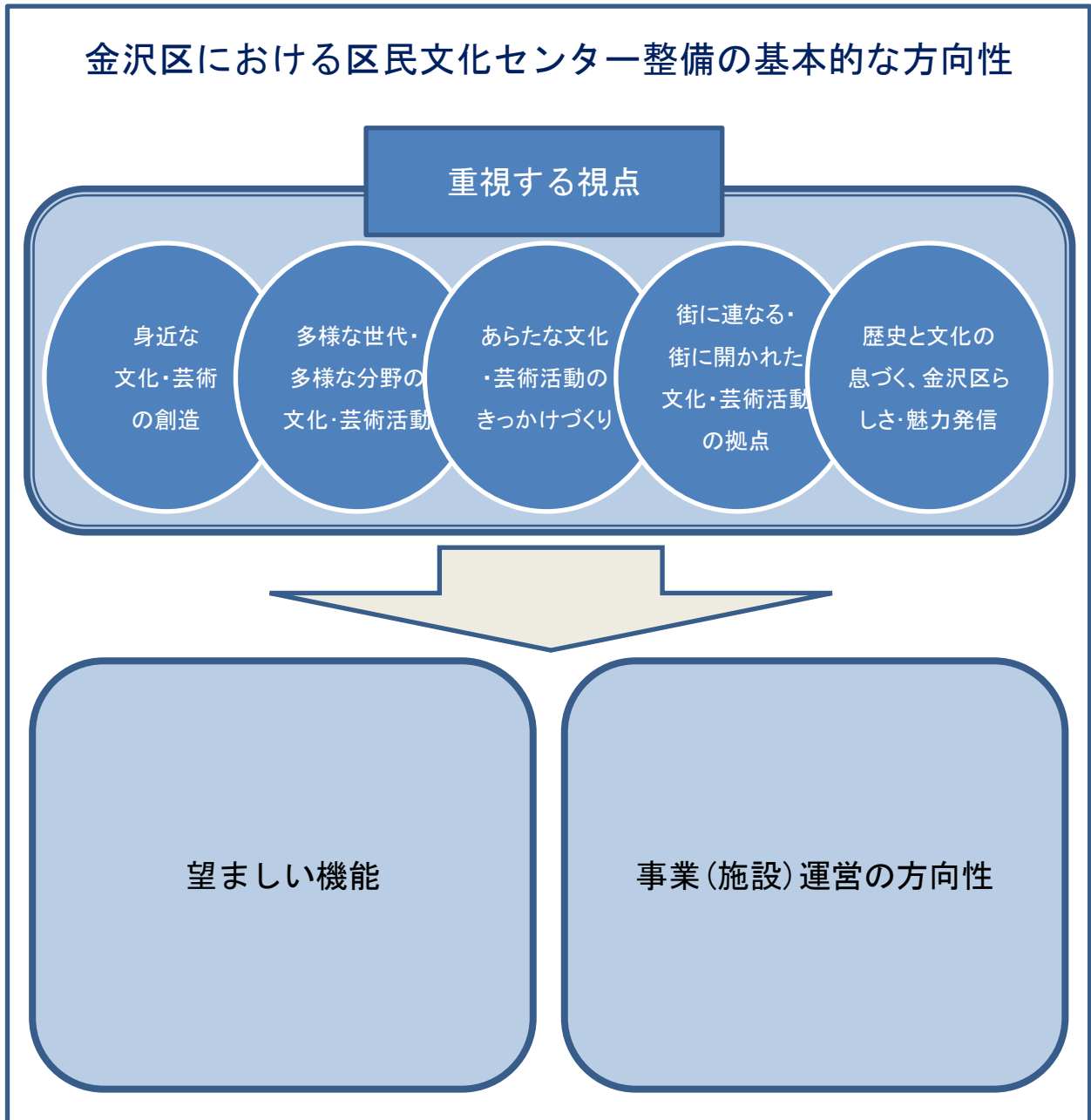
〔視点の背景〕

- ・ 区民文化センターの中心的な役割の一つである、身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供。
- ・ 区民文化センターから周辺の街への「にじみ出し」。
街に開かれたデザインの工夫、建物内の動線・配置の工夫、自主事業の効果的な企画と情報発信。
- ・ 金沢八景駅の東側では、土地の区画整理やシーサイドラインの延伸などによって街の姿を大きく変え、平成31年までにおおむねの街の整備が完了しました。区民文化センター整備は、駅前の商業地域内にある市保有の土地を活用できます。
- ・ 金沢八景駅及びその周辺は、人の往来・交通の結節点となっています。

☆〔視点5〕歴史と文化の息づく、金沢区らしさ・魅力発信

〔視点の背景〕

- ・ 六浦・金沢のエリアは、鎌倉時代には幕府の外湊そとみなと（六浦津）むつらのつとして開かれ、鎌倉へ続く朝夷奈切通しは、やぐら群が残るなど往時の姿を比較的良くとどめており、人の営みと自然が一体となった景観は、都市開発の進んだ横浜において大変希少です。金沢北条氏の残した称名寺や金沢文庫と併せて、区内に残された歴史的・文化的資産を巡る人が絶えないエリアです。また、称名寺・金沢文庫所蔵の文物を中心として、横浜市内では金沢区に最も多くの文化財があります。
- ・ 金沢～富岡の旧海岸沿いのエリアには、都心近郊に位置する風光明媚な海浜風景を目当てに、明治期には都心部で活躍する政治家や実業家の別邸・別荘がいくつも建てられ、周辺には料亭なども並びました。旧伊藤博文金沢別邸を残す野島公園や川合玉堂別邸庭園など、形を変えつつ、いくつかは今もその姿が残され、多くの区内外の人々が親しんでいます。
- ・ 金沢・釜利谷のエリアは、丘陵地に豊かな緑地を抱え、金沢自然公園などと併せて、区内外の多くの人々が自然的資産に親しんでいます。また、金沢八景駅西口には、権現山・御伊勢山を後背に、江戸期には海に面して東照宮がありました。東照宮を訪れる上客のための休憩所であった旧円通寺客殿を残し、樹林地と併せて令和4年4月に金沢八景権現山公園として開園しました。現代的な駅舎のすぐそばにたたずむ、かつての海岸線近くにあった丘陵の名残を感じさせる公園です。
- ・ 金沢八景駅及びその周辺は、人の往来・交通の結節点となっています。



2 金沢区における区民文化センターに「望ましい機能」について

金沢区の特徴、整備候補地と周辺施設との状況、区民文化センターの役割、そして区民の文化・芸術活動の取組状況や区民に望まれている機能などを鑑み、金沢区における区民文化センターに望ましい機能は次のとおりと考えられます。

望ましい機能		想定される「諸室」	想定される「設備等」
主に発表・発信	作品を展示できるギャラリー	ギャラリー	演出用照明設備、自然光で展示できる設え、パーティション、控室 など
	音を出す発表ができる防音室	音楽多目的室・音楽ルーム（ライブホール）	防音設備、舞台、演出用の照明・音響設備、控室 など
	自らの文化活動・芸術活動の発表などの情報を発信できるスペース	情報コーナー	
主に普段の練習・活動	文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム	会議室・セミナールーム	
	音を出す練習ができる防音室	音楽多目的室・音楽ルーム（ライブホール）・リハーサル室・練習室	防音設備 など
	子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース	情報コーナー・ホワイエ・会議室・セミナールーム	
	作品制作や創作ワークショップができるアトリエ	アトリエ・制作室・会議室・セミナールーム	水道・流し台 など
	創作ワークショップや作品展示などができる屋上などの屋外スペース		オーニング(日除け)

3 事業（施設）運営の方向性について

多様化する市民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的に、区民文化センターは指定管理者制度で運営されます。

将来的に金沢区において整備される区民文化センターを運営していくために、検討しておく「運営の方向性」としては、次のとおりと考えられます。

☆金沢区の特性を踏まえた区民文化センター

- ・ 近隣の市民利用施設等との連携の可能性、すみ分け、場所の補完・機能の補完。
金沢公会堂（講堂、多目的室、会議室、和室ほか）、金沢地区センター（会議室、和室、プレイルーム、料理室、体育室ほか）
- ・ 歴史的・文化的資産が多く、また交通の結節点という金沢八景駅前の立地を生かした、金沢区の歴史的・文化的な情報の提供。

☆センター機能としての役割の発揮、専門人材の配置と人材育成

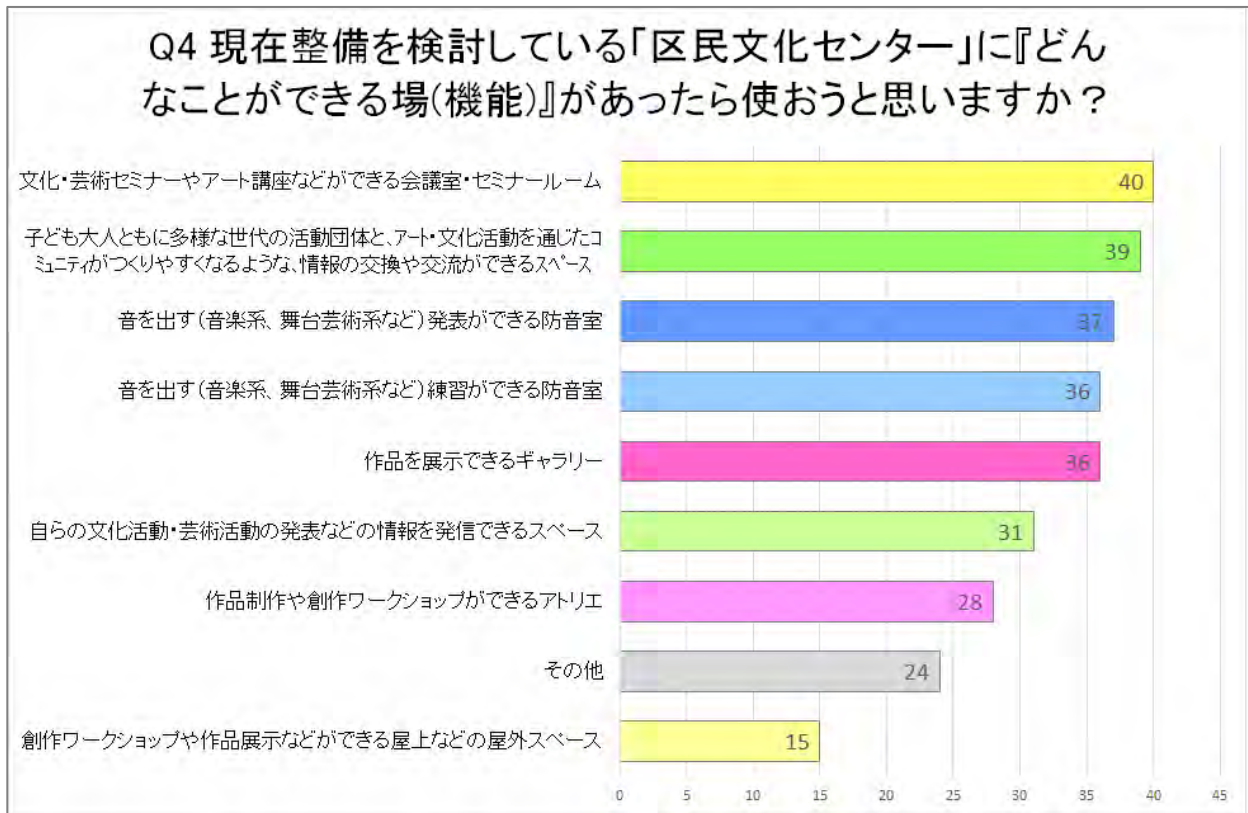
- ・ 区民文化センターの中心的な役割の一つである、身近な場所で文化・芸術に触れる機会の提供。
- ・ 地域における文化を介したネットワークの形成をけん引。
- ・ 区民文化センターに期待される役割のひとつである、ソーシャルインクルージョンの推進。

☆公共施設としての役割の発揮

- ・ 金沢八景駅前～周辺エリアのつながり・ネットワークの形成を進めることで、金沢区心部の回遊性を高める拠点の一つとなることに寄与する。
- ・ 災害対応機能の付加。
 - (1) 津波避難（概ね3階以上の建物であること）
 - (2) 駅前という立地から帰宅困難者の一時避難

(参考 1) 現在整備を検討している「区民文化センター」に『どんなことができる場(機能)』があったら、使おうと思いますか？

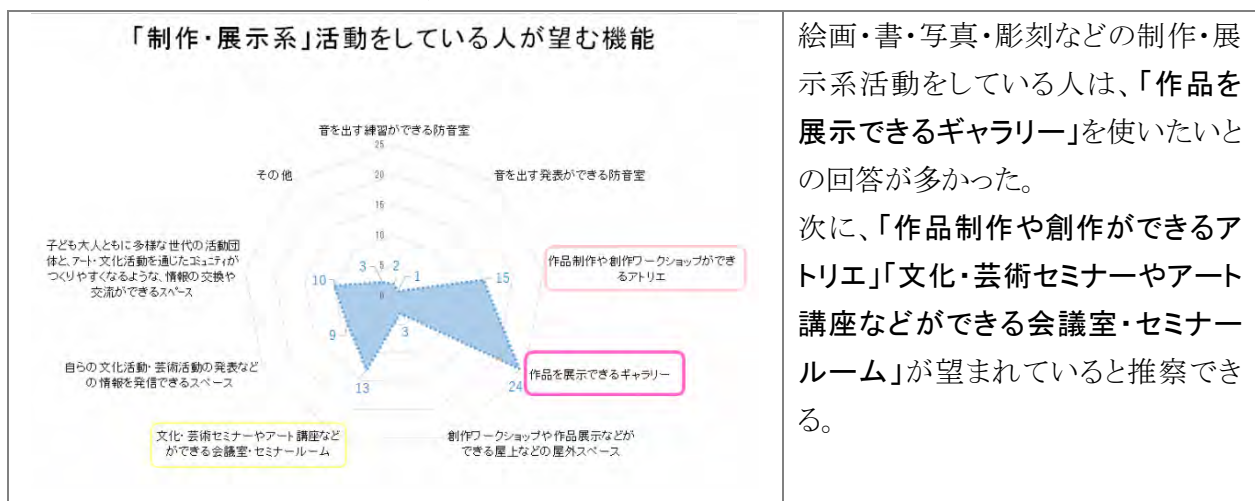
(令和 4 年度・市民意見募集結果 ※詳しくは別紙 1 をご参照ください)



その他にあったら使おうと思う機能として、横浜金沢の歴史・文化の情報が得られるスペース、200～300 人規模の音楽ホール、お茶会ができる和室、動画配信ができるスタジオなど、少数ながら回答があった。

(参考 2) 取り組んでいる文化・芸術活動×望む機能

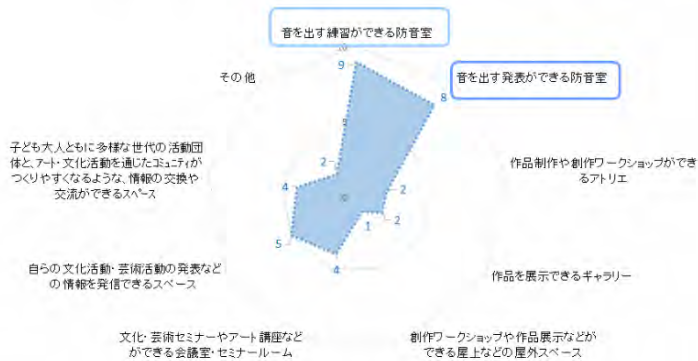
(令和 4 年度・市民意見募集結果 ※詳しくは別紙 1 をご参照ください)



絵画・書・写真・彫刻などの制作・展示系活動をしている人は、「作品を展示できるギャラリー」を使いたいとの回答が多かった。

次に、「作品制作や創作ができるアトリエ」「文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム」が望まれていると推察できる。

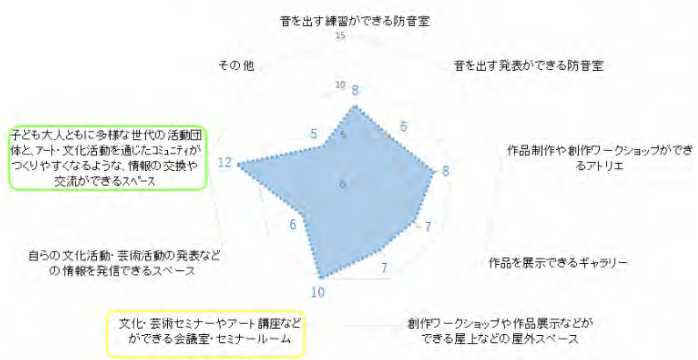
「舞台芸術系」活動をしている人が望む機能



「音楽系」活動をしている人が望む機能



現在は「活動していない」人が望む機能



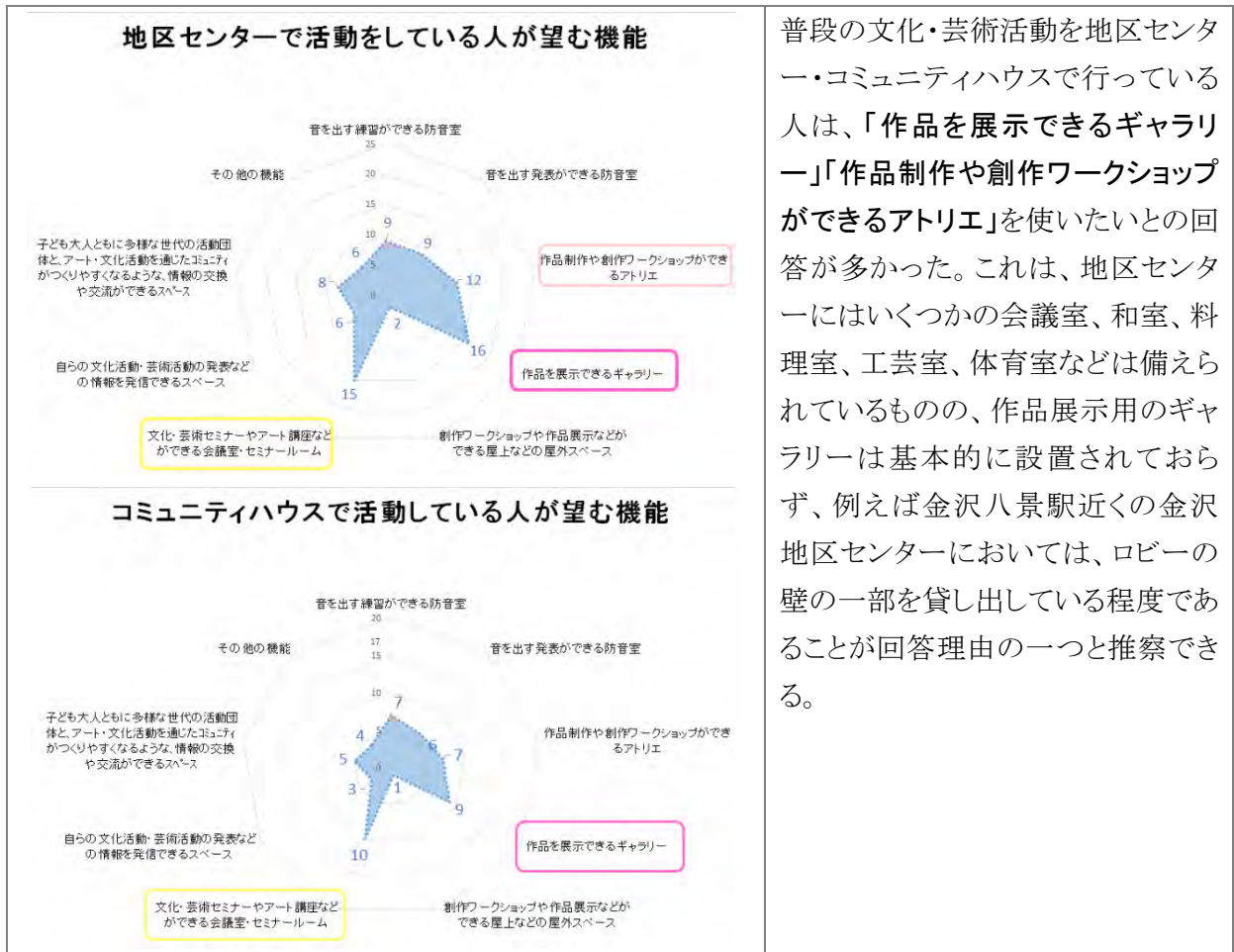
楽器や歌などの音楽系活動、舞踊・ダンス・演劇などの舞台芸術系活動をしている人は、「音を出す発表ができる防音室」「音を出す練習ができる防音室」を使いたいとの回答が多かった。

音楽系活動をしている人からはその次に「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」が望まれていると推察できる。

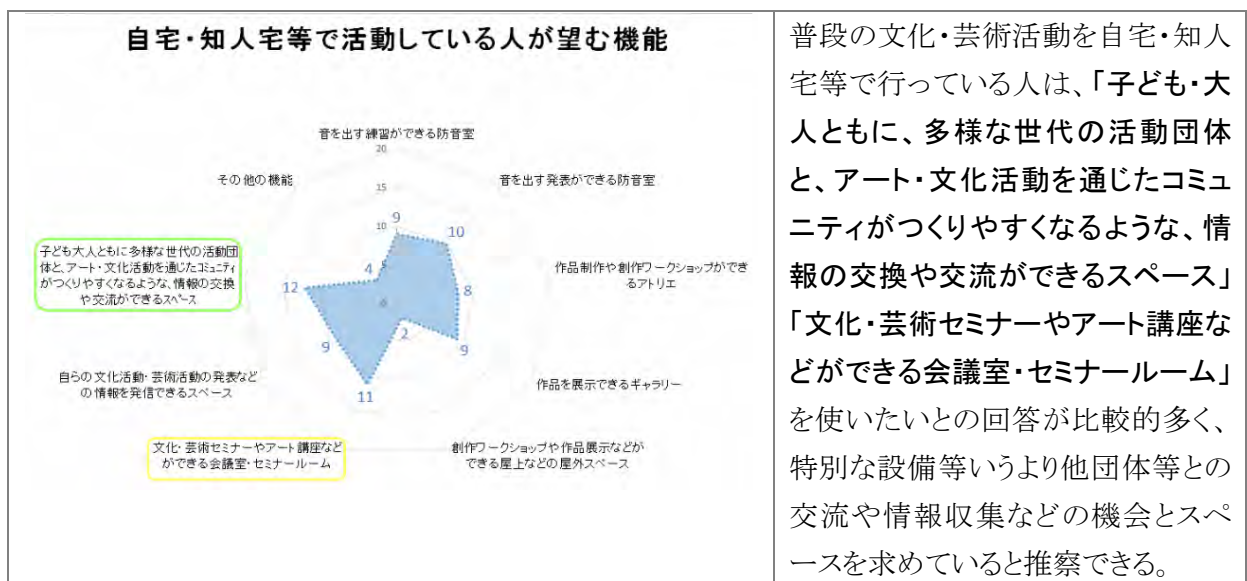
現在は文化・芸術活動をしていない人は、「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」を使いたいとの回答が比較的多く、これから何かしらの文化・芸術活動をはじめのきっかけづくりや情報収集を求めていると推察できる。

(参考3) 普段の活動場所×望む機能

(令和4年度・市民意見募集結果 ※詳しくは別紙1をご参照ください)

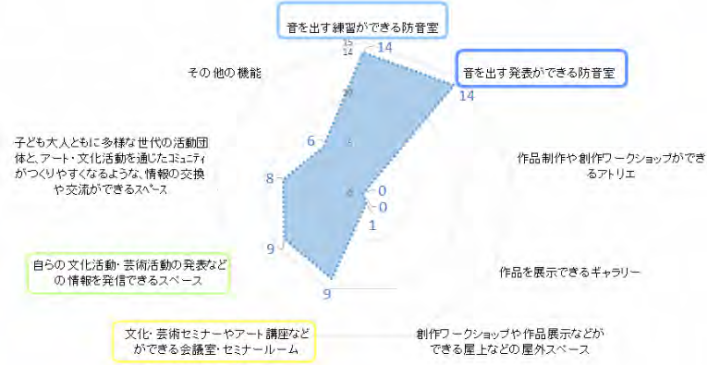


普段の文化・芸術活動を地区センター・コミュニティハウスで行っている人は、「作品を展示できるギャラリー」「作品制作や創作ワークショップができるアトリエ」を使いたいとの回答が多かった。これは、地区センターにはいくつかの会議室、和室、料理室、工芸室、体育室などは備えられているものの、作品展示用のギャラリーは基本的に設置されておらず、例えば金沢八景駅近くの金沢地区センターにおいては、ロビーの壁の一部を貸し出している程度であることが回答理由の一つと推察できる。

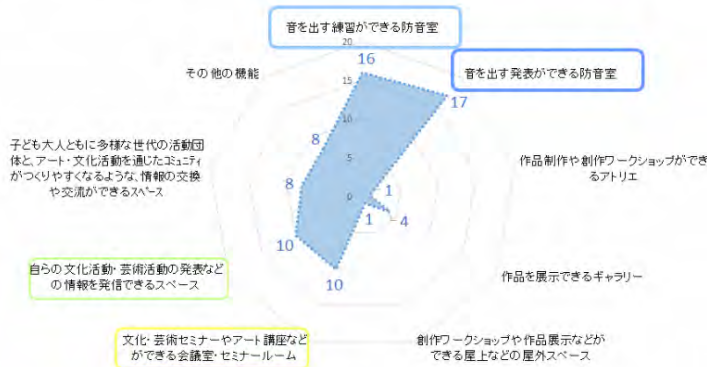


普段の文化・芸術活動を自宅・知人宅等で行っている人は、「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」「文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム」を使いたいとの回答が比較的多く、特別な設備等というより他団体等との交流や情報収集などの機会とスペースを求めていると推察できる。

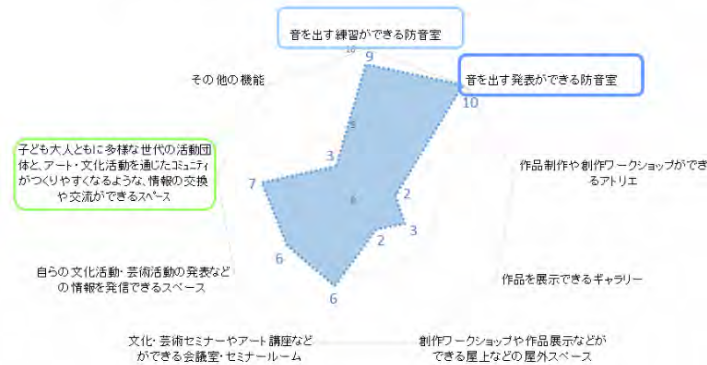
金沢公会堂(講堂)で活動している人が望む機能



金沢公会堂(多目的室・リハーサル室)で活動している人が望む機能



長浜ホールで活動している人が望む機能



普段の文化・芸術活動を金沢公会堂(講堂、多目的室・リハーサル室)・長浜ホールで行っている人は、「音を出す発表ができる防音室」「音を出す練習ができる防音室」を使いたいとの回答が多かった。これら活動場所はすべて防音室であり、普段から音を出す活動をしていることが推測され、区民文化センターにも同様の機能が望まれていると推察できる。

(参考4) 近隣にある区民等利用施設の利用状況と文化・芸術活動団体へのヒアリング結果からとりまとめた、施設に関するニーズ（令和元年度・横浜市調査）

施設に関するニーズ			必要性	備考
種類	規模	用途		
ギャラリー (駅近、スポットライト)	(小)100 m ²	—	×	区内にはニーズに合ったギャラリーがなく、需要が高い中規模のギャラリーの必要性が高い。
	(中)100～200 m ²	主に単一団体の展示での利用	◎	
	(大)200～400 m ²	主に合同展での利用	○	
音楽練習スペース (ピアノ有)	(小)10名以下	主に個人・少人数での練習用	◎	大規模の練習スペースは区内にあるが、中・小規模のスペースが不足しているため、必要性が高い。
	(中)11～30名	主に単一団体での練習用	◎	
	(大)30名以上	主に合同練習、器楽団体練習用	○	
ホール	300席程度	生徒の発表会用	○	近隣市区のホールの利用率は、他の施設に比較すると低く、利用可能である。

金沢区 区民文化センターニュース 第1号 (案)

発行：令和4年〇月〇日

金沢区における区民文化センターの整備について検討を開始しました！

金沢八景駅前の市有地（約800㎡）に区民文化センターの整備に向けた検討をすることになりました。検討にあたっては、幅広い観点から議論をするために、地域代表や区内の文化活動団体、学識経験者等から構成される「横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会」が設置されました。金沢区における区民文化センターを整備する上で重視する視点、望ましい機能等について検討を行い、横浜市への意見として答申書をまとめていきます。

第1回委員会を9月22日に開催し、区民文化センターに関する基礎情報の共有、基本的な方向性の議論などを行いました。



委員名簿

(五十音順、敬称略)

役職	氏名	所属等	分野
委員	赤江 直美	神奈川県民ホール（指定管理者：公益財団法人神奈川県芸術文化財団）副館長	文化芸術団体
委員	浅葉 弾	金沢文庫芸術祭実行委員会 実行委員長	文化活動団体
委員	阿部 きみえ	金沢区民文化祭実行委員会 副委員長	文化活動団体
委員	北原 まどか	特定非営利活動法人 森ノオト 理事長	市民活動団体
委員	鈴木 達洋	特定非営利活動法人 横浜金沢文化協会 事務局長	文化活動団体
委員	鈴木 伸治	横浜市立大学大学院都市社会文化研究科 教授	学識経験者
委員	津軽石 昭彦	関東学院大学 社会連携センター長	学識経験者
委員	三輪 律江	横浜市立大学大学院都市社会文化研究科 教授	学識経験者
委員	横井 正巳	金沢区町内会連合会 会長	地域活動団体

委員会スケジュール

委員会は全4回の開催を予定しています。

第1回（実施済）

9月22日（木）

基礎情報の共有及び基本的な方向性の確認、意見交換・議論

第2回

10月17日（月）

答申構成等についての議論

第3回

11月14日（月）

答申案についての議論

第4回

12月15日（木）

答申案（修正版）の議論・確定

※スケジュールは会議の進捗等により変更となる場合があります。

40 ※委員会において決定された答申は市長へ提出されます。

金沢区における区民文化センター整備の基本的な方向性

■区民文化センターとは

地域に根差した個性ある文化の創造に寄与するために横浜市区民文化センター条例に基づき設置される「地域文化芸術活動の拠点」です。

現在、11館の区民文化センター（旭・青葉・泉・港南・栄・神奈川・磯子・鶴見・戸塚・緑・瀬谷）があります。

■金沢区における区民文化センター整備の方向性

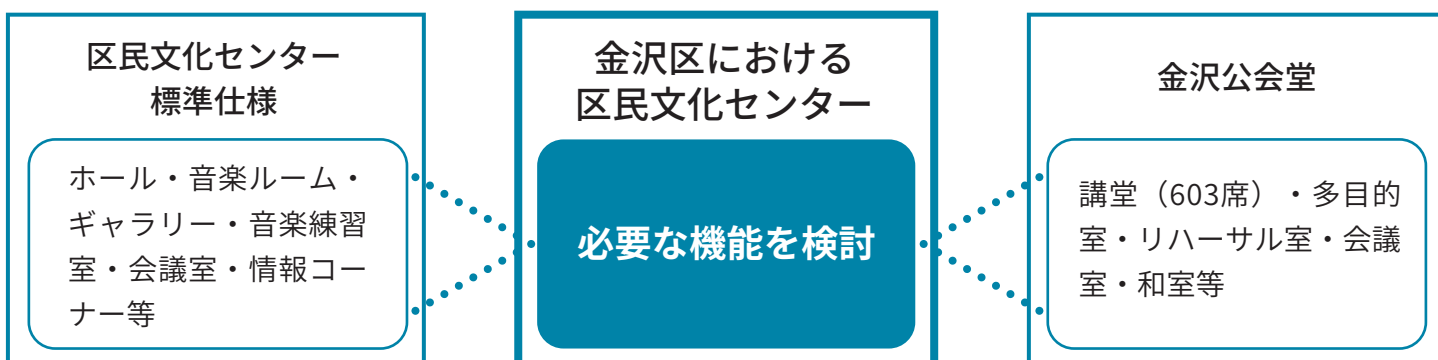
文化面から見た金沢区の地域特性も踏まえ、金沢区における区民文化センター整備は、**金沢区心部**（金沢文庫駅から金沢八景駅にかけてのエリア）において、**金沢公会堂等と機能を相互に補完しあいながら、金沢区における文化芸術活動のより一層の充実を図ります。**

場所の補完

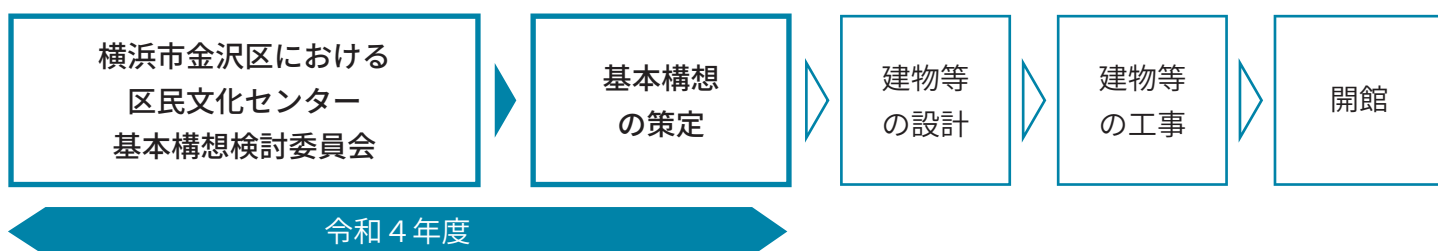
・・・ 金沢区においては、文化芸術の鑑賞や活動も可能な場として金沢区心部に金沢公会堂があります。同じ区心部に、金沢区内の交通の拠点のひとつである金沢八景駅の徒歩圏に文化・芸術活動の場である区民文化センターの整備を検討します。

機能の補完

・・・ 区民のニーズを踏まえ、区内に不足している機能を中心に整備を検討します。



区民文化センター整備に向けた今後の流れ



今後も、委員会の様子をこのニュースにてお伝えしていきますので、区民文化センターについてご意見等がありましたら、下記の問い合わせ先に文書（FAX・E-mail）にてお寄せください。いただいたご意見は委員会を進めていくにあたっての参考とさせていただきます。

発行：横浜市金沢区における区民文化センター基本構想検討委員会事務局（横浜市金沢区区政推進課）

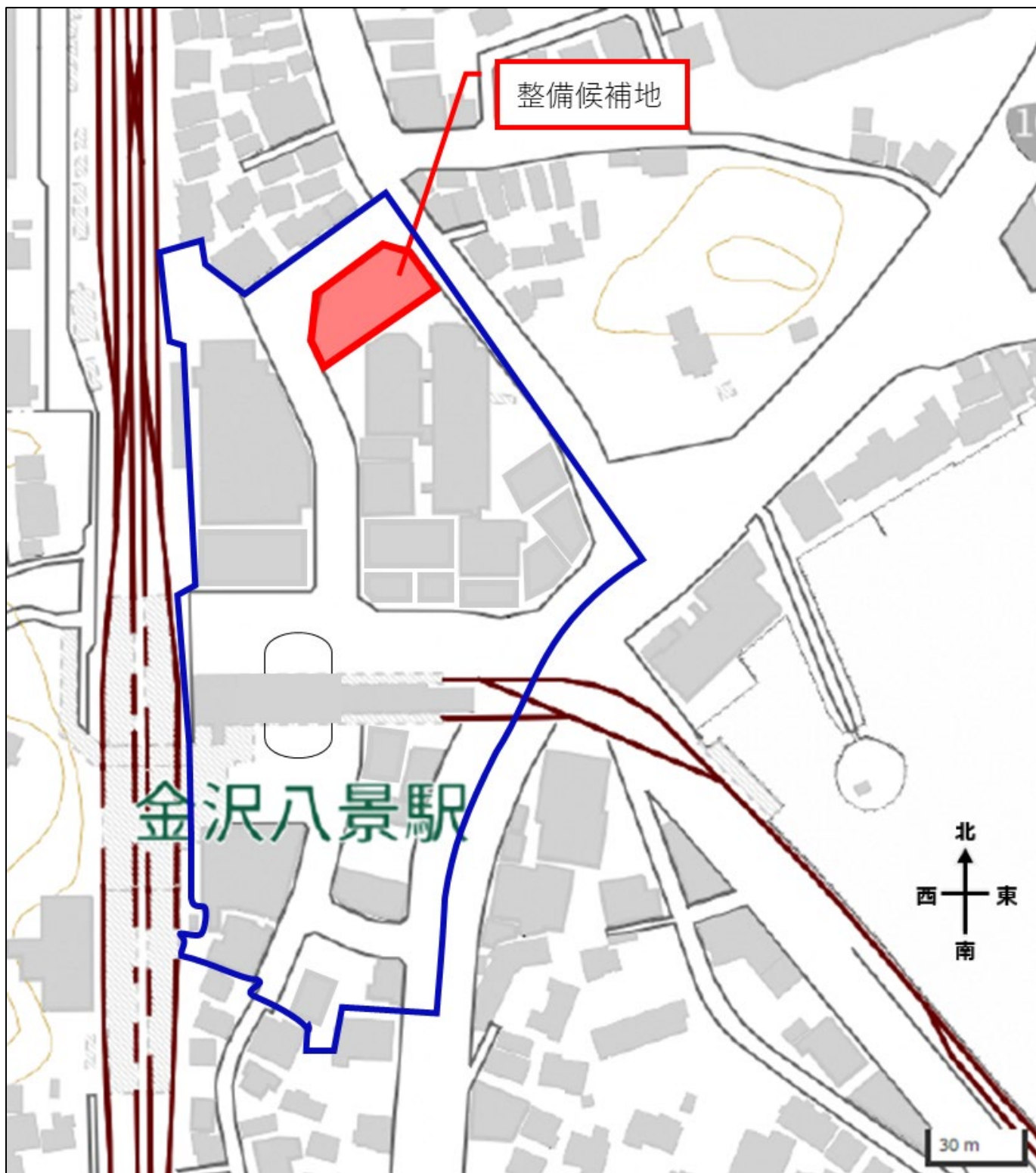
〒236-0021 横浜市金沢区泥亀二丁目9番1号

電話：045-788-7729 FAX：045-786-4887 E-mail：kz-kusei@city.yokohama.jp

ホームページ：https://www.city.yokohama.lg.jp/kanazawa/kurashi/machizukuri_kankyo/machizukuri/kubunkentou.html



位置図（金沢八景駅東口）



凡例

— : 金沢八景駅東口地区土地区画整理事業の区域

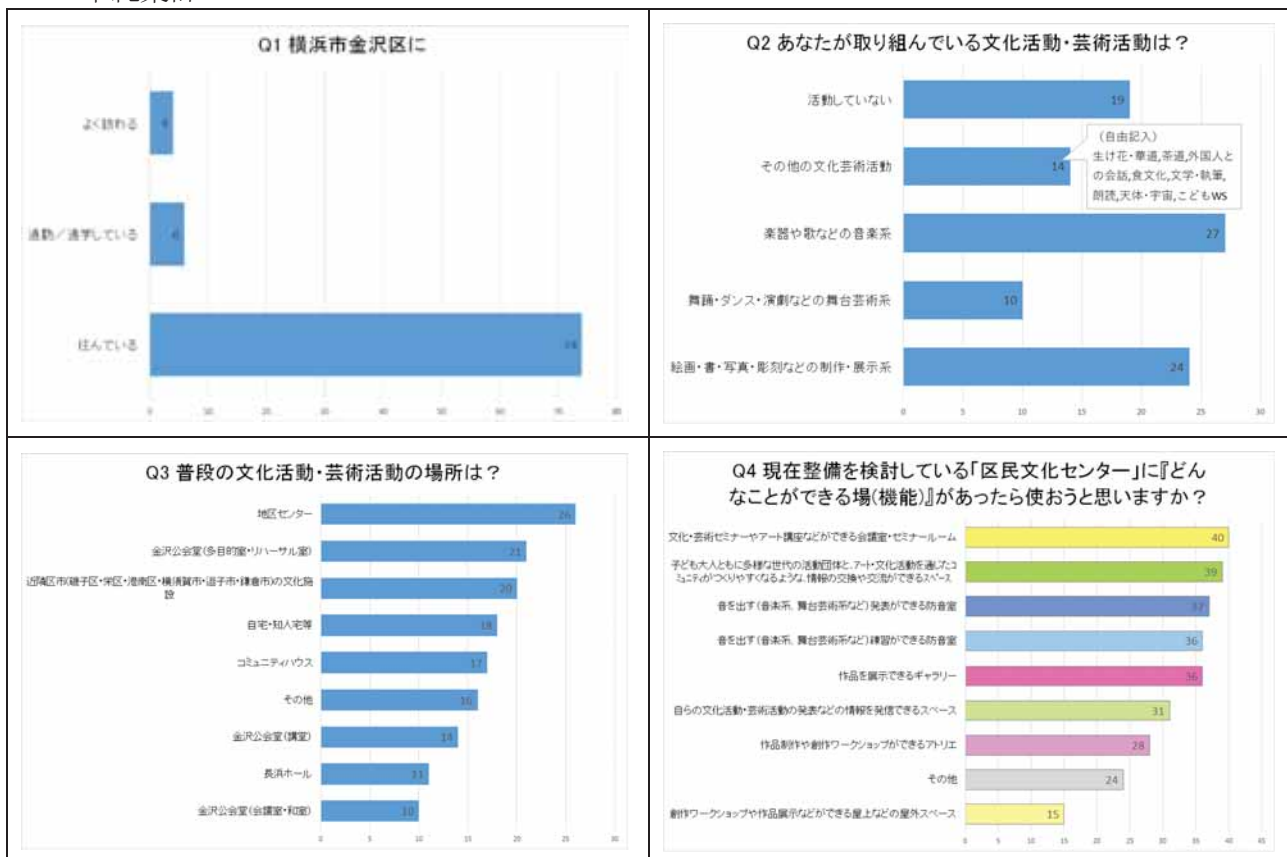
市民意見募集の結果概要

1 市民意見募集の実施概要

- (1) 主に募集した内容 『区民文化センターに望む機能（どんなことをできる場がほしいか）』
- (2) 募集期間 令和4年7月21日(木)午前10時～令和4年8月15日(月)午後5時
- (3) 提出方法と提出先 金沢区役所 区政推進課 企画調整係
 - ・金沢区役所ホームページ内の入力フォーム（横浜市電子申請届出システム）
 - ・回答用紙をファクス・郵送にて送信

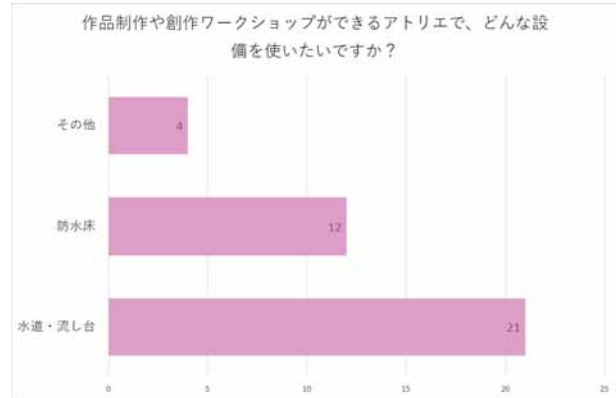
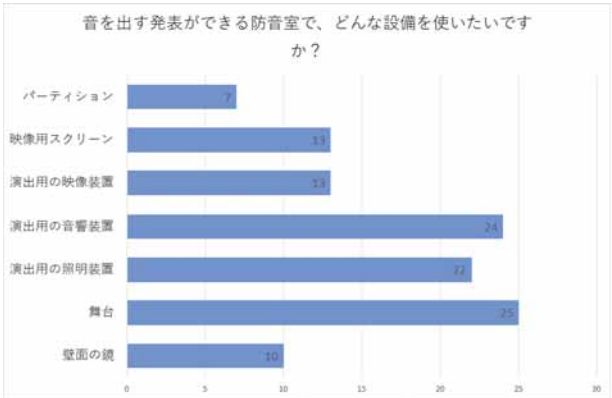
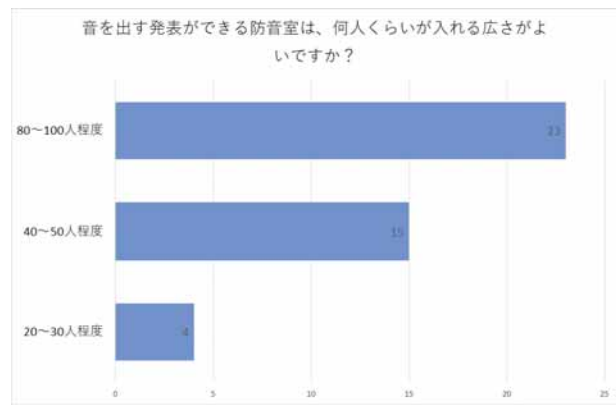
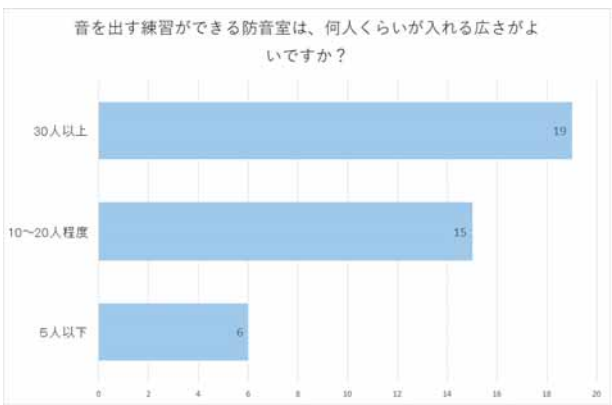
2 市民意見募集の結果

- (1) 回答数 83件（横浜市電子申請届出システム48件、ファクス・郵送等の紙35件）
- (2) 集計結果
 - 単純集計



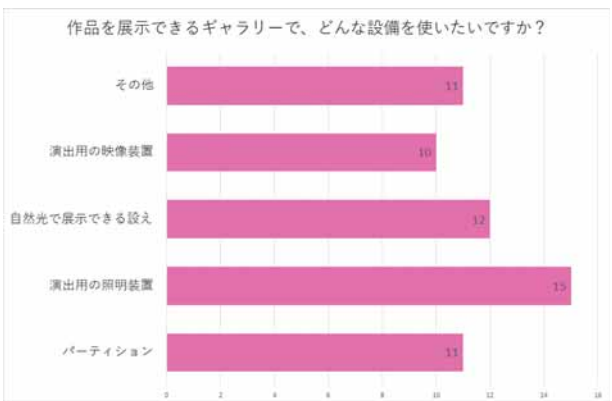
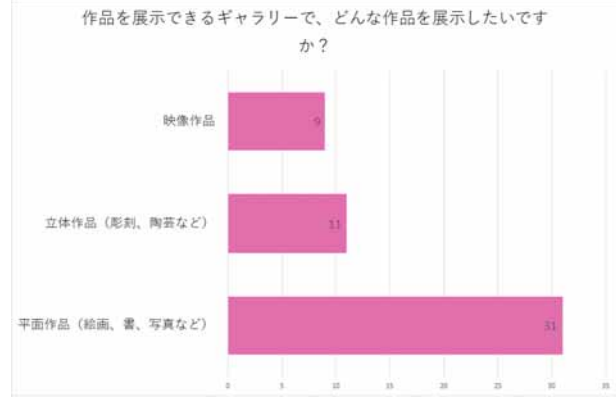
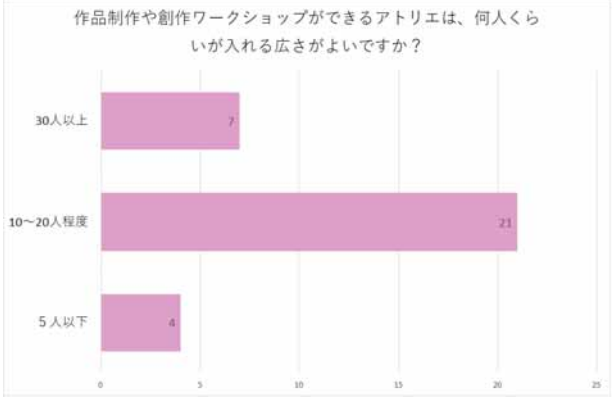
Q4 回答・その他にあったら使おうと思う機能(4~1者が回答)：

- 【音楽系・舞台芸術系の機能】200~300人規模の音楽ホール、200人入る能舞台、ダンス練習ができるリハーサル室
- 【伝統芸能系の機能】お茶会ができる和室、水屋、炭が使える和室・茶室、伝統的芸術活動が学べて指導できる施設、生け花や茶道など日本文化を誰でも楽しめる場所
- 【体験系の機能】ミニ体験講座などを開催できるスペース、平日夜間や土日曜日など、働く人も参加しやすいイベント開催
- 【情報系の機能】横浜金沢の歴史・文化の情報が得られるスペース、動画配信ができるスタジオなど現代的な活動に対応した環境
- 【建物設備系】ロッカー、通年利用できるロッカー、屋上に太陽光発電設備、(駐車場でなく、送りの車が寄せられる)降車スペース、駐車場
- 【その他の機能】体操教室、100人程度が飲食しながら懇談・交流できるスペース、生涯学習センターの拠点、幼児・児童と家族が交流できるスペース、日本語を学ぶ外国人と金沢区民と一緒に活動できるスペース、天体観測ができる屋上スペース、建物でなく芝生広場、普段から自由に利用できておしゃべりできる場・仕事などができる場、高齢者優先の場所



その他に音を出す発表ができる防音室で使いたい設備：
バレエバー、ピアノ、ドラムセットなど大型打楽器、緞帳、楽屋、web 配信や web 会議などができる通信設備

その他に作品制作や創作ワークショップができるアトリエで使いたい設備：
スクリーン、PC 接続できるモニター、陶芸設備、空気清浄機



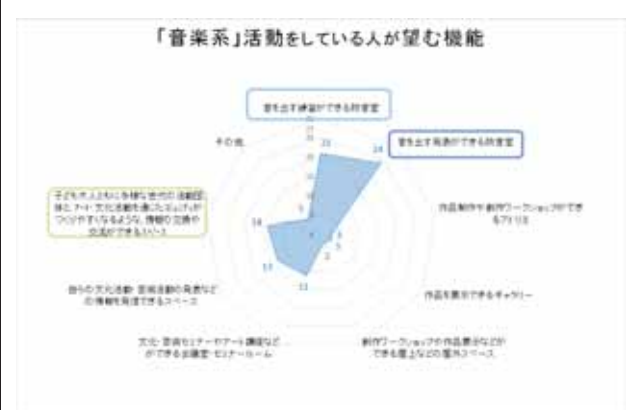
その他に作品を展示できるギャラリーで使いたい設備：
グループ展が可能な広さ、搬出入しやすいエレベーター、小さな作品を展示するための什器やケース、大型作品の展示が可能、良い照明設備、白い壁、PC 接続できるモニター

● クロス集計1:文化・芸術活動の分野×望む機能(区文があれば使いたい機能)



絵画・書・写真・彫刻などの制作・展示系活動をしている人は、「作品を展示できるギャラリー」を使いたいとの回答が多かった。

次に、「作品制作や創作ができるアトリエ」「文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム」が望まれていると推察できる。

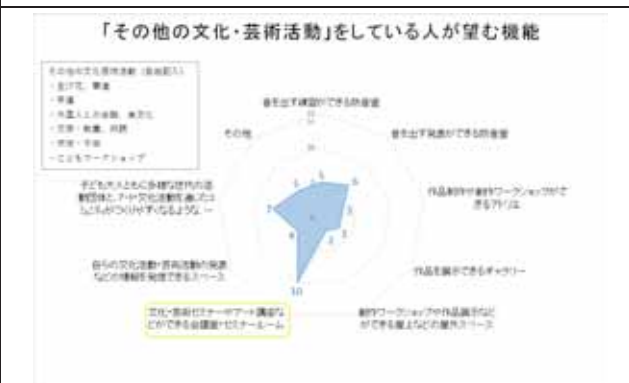


楽器や歌などの音楽系活動、舞踊・ダンス・演劇などの舞台芸術系活動をしている人は、「音を出す発表ができる防音室」「音を出す練習ができる防音室」を使いたいとの回答が多かった。

音楽系活動をしている人からはその次に「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティがつくりやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」が望まれていると推察できる。

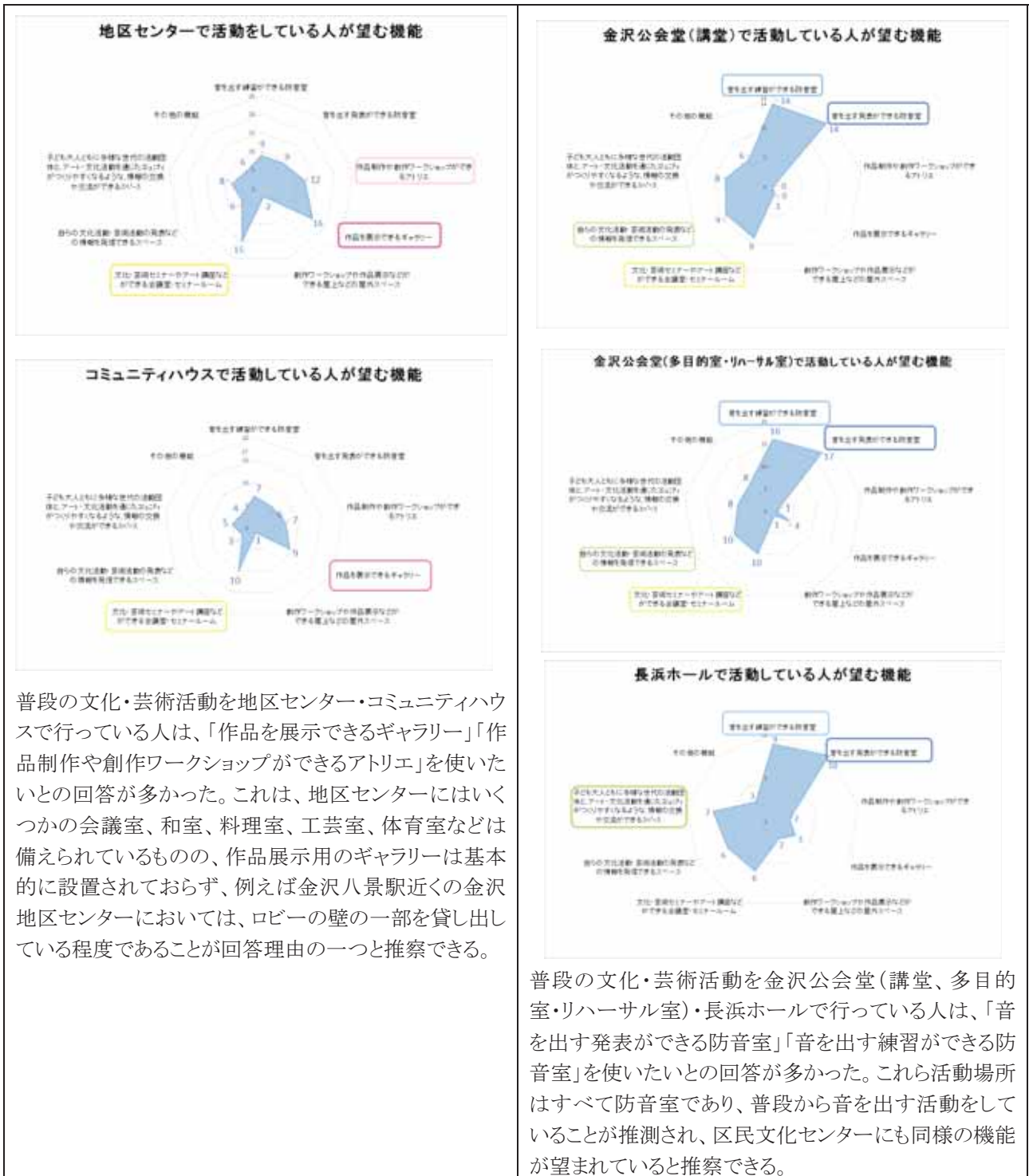


現在は文化・芸術活動をしていない人は、「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティがつくりやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」を使いたいとの回答が比較的多く、これから何かしらの文化・芸術活動をはじめるときにつくりやすさや情報収集を求めていると推察できる。



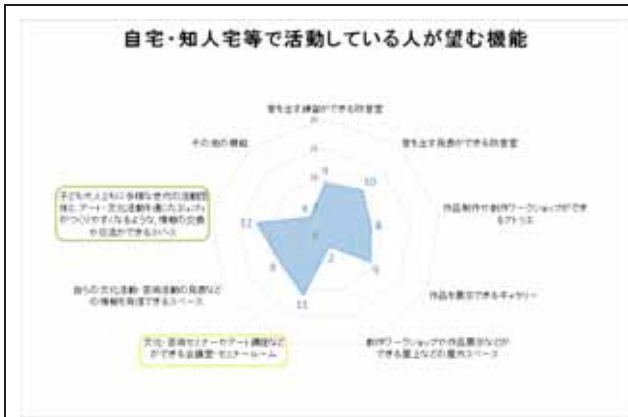
その他の文化・芸術活動をしていると回答のあった分野は幅広く、望む機能などとの相関関係は今回の回答からは得られない。

● クロス集計2:文化・芸術活動の普段の活動場所×望む機能(区文があれば使いたい機能)

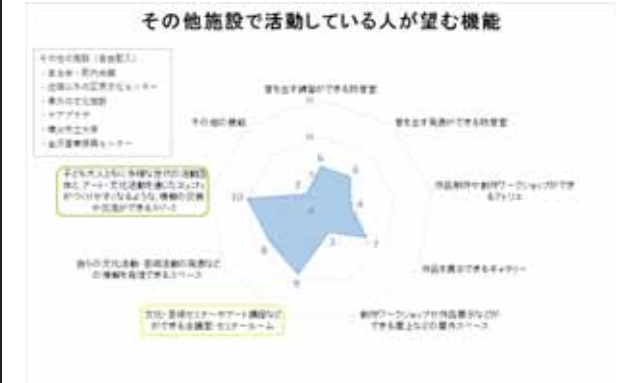
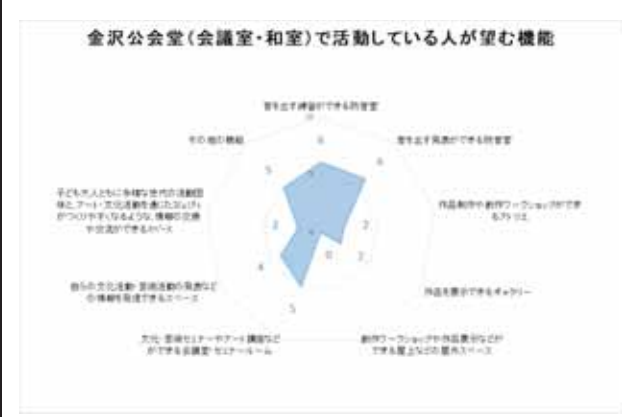


普段の文化・芸術活動を地区センター・コミュニティハウスで行っている人は、「作品を展示できるギャラリー」「作品制作や創作ワークショップができるアトリエ」を使いたいとの回答が多かった。これは、地区センターにはいくつかの会議室、和室、料理室、工芸室、体育室などは備えられているものの、作品展示用のギャラリーは基本的に設置されておらず、例えば金沢八景駅近くの金沢地区センターにおいては、ロビーの壁の一部を貸し出している程度であることが回答理由の一つと推察できる。

普段の文化・芸術活動を金沢公会堂(講堂、多目的室・リハーサル室)・長浜ホールで行っている人は、「音を出す発表ができる防音室」「音を出す練習ができる防音室」を使いたいとの回答が多かった。これら活動場所はすべて防音室であり、普段から音を出す活動をしていることが推測され、区民文化センターにも同様の機能が望まれていると推察できる。



普段の文化・芸術活動を自宅・知人宅等で行っている人は、「子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが作りやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース」「文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム」を使いたいとの回答が比較的多く、特別な設備等というより他団体等との交流や情報収集などの機会とスペースを求めていると推察できる。



普段の文化・芸術活動を近隣区市の文化施設、その他施設と回答のあった場所は文化施設に限らない様々な施設であり、また金沢公会堂の会議室・和室と回答のあった人の活動は幅広い分野であると推察され、望む機能などとの相関関係は今回の回答からは得られない。

(3) Q5 回答・現在整備を検討している「区民文化センター」に、期待すること

区民文化センターの整備を待望している意見が大半を占め、早い時期の開館希望、具体的に使いたい機能や設備・備品の希望などの記載が多かった。他に、文化施設以外ではあるが、既存の区民利用施設の運営や設備・備品への不満・不足と併せて新しい施設への期待、大型ホールは不要・コンパクトな文化の殿堂となることへの期待、そもそも施設不要の意見もあった。

(4) 「意見募集の概要と回答用紙(配布資料)」 次頁

市民意見募集<回答用紙>

金沢区における区民文化センターの整備に向けて、ご意見を募集します！～文化芸術活動ができる施設に望む「機能」は？～ 該当する選択肢に☑チェックを入れてください。複数回答可。

Q.1 横浜市金沢区に 住んでいる 通勤/通学している よく訪れる その他 ()

Q.2 あなたが取り組んでいる文化活動・芸術活動は？

- 絵画・書・写真・彫刻などの制作・展示系 舞踊・ダンス・演劇などの舞台芸術系
 - 楽器や歌などの音楽系 その他の文化芸術活動 () 活動していない
- Q.4へ

Q.3 普段の文化活動・芸術活動の場所は？

- 地区センター コミュニティハウス 金沢公会堂（講堂） 金沢公会堂（会議室・和室）
- 金沢公会堂（多目的室・リハーサル室） 長浜ホール 自宅・知人宅等
- 近隣区市（磯子区・栄区・港南区・横須賀市・逗子市・鎌倉市）の文化施設
- その他 ()

Q.4 現在整備を検討している「区民文化センター」に『どんなことができる場(機能)』があったら使おうと思いますか？

- 音を出す（音楽系、舞台芸術系など）練習ができる防音室
→何人くらいが入れる広さがよいですか？
5人以下 10～20人程度 30人以上



防音室イメージ

- 音を出す（音楽系、舞台芸術系など）発表ができる防音室
→何人くらいが入れる広さがよいですか？
20～30人程度 40～50人程度 80～100人程度
→どんな設備を使いたいですか？
壁面の鏡 舞台 演出用の照明装置 演出用の音響装置 演出用の映像装置
映像用スクリーン パーティション その他 ()

- 作品制作や創作ワークショップができるアトリエ
→何人くらいが入れる広さがよいですか？
5人以下 10～20人程度 30人以上
→どんな設備を使いたいですか？
水道・流し台 防水床 その他 ()



屋外スペースイメージ

- 作品を展示できるギャラリー
→どんな作品を展示したいですか？
平面作品（絵画、書、写真など） 立体作品（彫刻、陶芸など）
映像作品 その他 ()
→どんな設備を使いたいですか？
パーティション 演出用の照明装置 自然光で展示できる設え
演出用の映像装置 その他 ()



情報発信スペースイメージ

- 創作ワークショップや作品展示などができる屋上などの屋外スペース
- 文化・芸術セミナーやアート講座などができる会議室・セミナールーム
- 自らの文化活動・芸術活動の発表などの情報を発信できるスペース
- 子ども・大人ともに、多様な世代の活動団体と、アート・文化活動を通じたコミュニティが
つくりやすくなるような、情報の交換や交流ができるスペース
- その他（書き方例；○○ができる○○）
()

Q.5 現在整備を検討している「区民文化センター」に、期待することはありますか？
()

ご協力ありがとうございました！

【提出先】金沢区役所 区政推進課 企画調整係
 (入力フォーム) 横浜市電子申請・届出システム→
 (ファクス) 045-786-4887
 (郵送) 〒236-0021横浜市金沢区泥亀2-9-1

